

取扱説明書

ReIst

レイスト

施設用低床電動ベッド

固定脚仕様

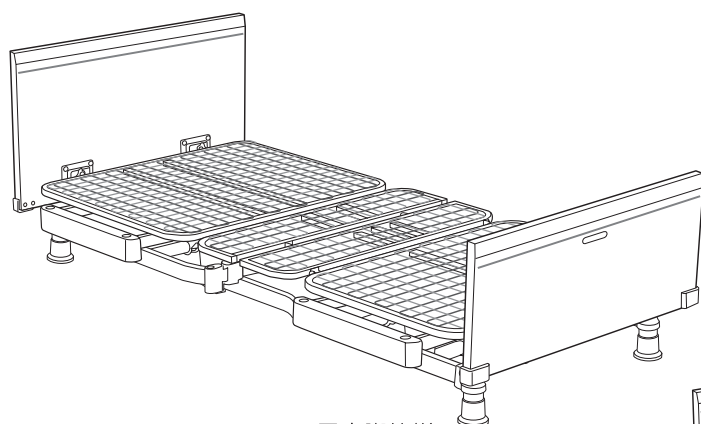
(2 モーターベッド) 90cm幅: P402-21シリーズ
83cm幅: P402-25シリーズ

キャスター仕様

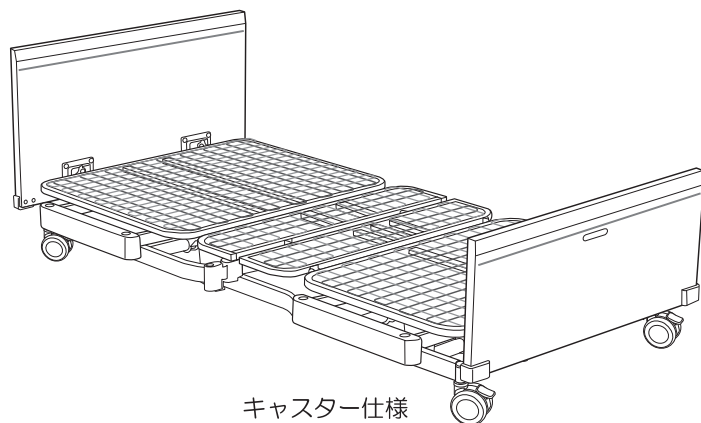
90cm幅: P402-22シリーズ / P402-24シリーズ
83cm幅: P402-26シリーズ / P402-28シリーズ

(3 モーターベッド) 90cm幅: P402-31シリーズ
83cm幅: P402-35シリーズ

90cm幅: P402-32シリーズ / P402-34シリーズ
83cm幅: P402-36シリーズ / P402-38シリーズ



固定脚仕様



キャスター仕様

この度は施設用低床電動ベッド「レイスト」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡してください。
- お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

〈保証書付〉

商品名
型 式

レイスト
P402

株式会社 **プラッツ**

使用目的

○このベッドは施設での使用を目的として作られたベッドです。

商品の特徴



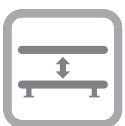
背上げ

- 腰や首に痛みがあり、起き上がりが不安な方の起き上がりやすい姿勢を作ります。



ひざ上げ

- ひざ上げで、体に負担のかかりにくい姿勢を作ります。



高さ調節

- 腰やひざに痛みがあり、立ち上がりが不安な方の立ち上がりやすい姿勢を作ります。

- ボードは容易に取り付け、取り外しができます。
- センターフレームの足側にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときは、ここに収納することができます。
- 中央のホルダーは収納ができ、車椅子への乗り降りを楽しにおこなうことができます。
- 手元スイッチは、片手で持ったままでも操作がしやすい形状になっています。フックを使って、サイドレールに掛けることができます。また、誤動作防止のロック機能付きです。
- 固定脚・キャスターの取り替えができます。

○安全にご使用いただくために……………	3～9
○ベッドの設置について……………	10
○開梱と部品の確認……………	11～13
○各部の名称……………	14
○ベッドの組み立てかた	
●ベースフレームとセンターフレームの組み立て……………	15～16
●背ボトムの取り付け……………	17
●ひざ脚ボトムの取り付け……………	17
●マットレスハンガーの取り付け……………	17～18
●ボードセットの取り付け……………	18
●電源コードの取り廻し……………	18
○手元スイッチの使いかた……………	19
○背ひざ連結バーの切り替えかた……………	20
○ライジングモーションについて……………	21
○ベッドの分解方法……………	22～23
○器具のお手入れ・点検……………	24
○停電時の背下げ方法……………	25
○レールの組み合わせ……………	26～29
○適合周辺機器……………	30
○便利な使いかた……………	30
○故障かな？と思ったら……………	31
○保管について……………	31
○マットレスストッパーの取り付けかた……………	32
○商品の仕様	
●施設用2モーターベッド（90 cm幅 / 83 cm幅）……………	33～34
●施設用3モーターベッド（90 cm幅 / 83 cm幅）……………	35～36
○保証とアフターサービス……………	37

安全にご使用いただくために ※必ずお守りください。

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



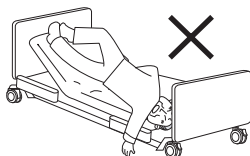
注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

警告

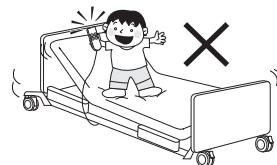
- ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態での使用はしないでください。

- ・ 背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



- ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。

- ・ 転倒などにより怪我や事故の原因になります。



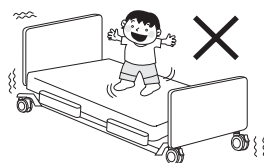
- モーターの長時間連続使用（2分以上）はしないでください。

- ・ 加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
- ・ 動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。

- 「上がっている背やひざ脚ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。
- ・ 怪我や事故、ベッド破損の原因になります。

- ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き回らないでください。

- ・ 怪我や事故の原因になります。



- サイドレールを取り付けてご使用の際に、身体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップから出さないでください。また出した状態で、ベッドの操作をしないでください。

- ・ 怪我や事故の原因になります。
- ・ 安全に使用していただくためにサイドレール・ベッド用グリップ用安全カバーを別売りにてご用意しております。



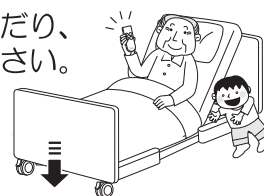
- 各部の操作をする場合、フレームとボトムの上に手や指を入れないでください。

- ・ 怪我や事故の原因になります。



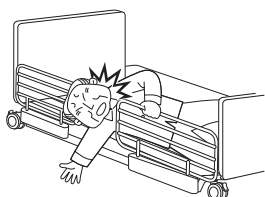
- ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

- ・ 骨折など重傷事故の原因になります。



- 他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- ・ 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。



- 濡れた手で手元スイッチを操作しないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

- ・ ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- ・ 誤作動の原因になります。



警告

- このベッドは非防水です。屋外では使用できません。

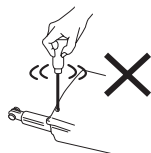
- ・濡れたまま使用されますと、火災、感電の原因になります。
- ・尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談ください。

- 分解・修理・改造はしないでください。

- ・故障や感電の原因になります。



分解禁止

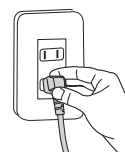


- 本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をするための物です。

- ・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。

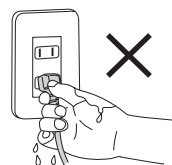
- 電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持って抜いてください。

- ・断線や接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。



- 電源プラグは濡れた手で触らないでください。

- ・感電する恐れがあります。

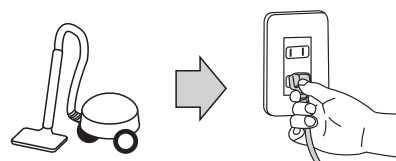


- マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。

- ・ボトムの間隙などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。(P30 参照)
マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。
- ・怪我や事故の原因になります。

- 掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

- ・誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の原因になります。



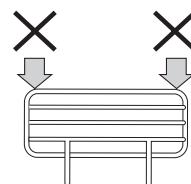
- キャスターのロックを解除した状態で放置しないでください。掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。

- ・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。
- ・ベッドが壁にぶつかり破損することがあります。



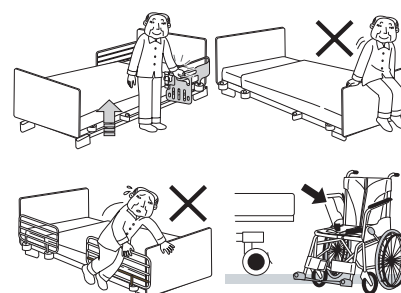
- サイドレールの端に体重を掛けしないでください。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重をかけると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ」(P30 参照)をご利用ください。



- ベッドからの乗り降りの際の転倒事故に注意してください。必ず下記のことを守ってご使用ください。

- ・ベッドの横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッドボード / フットボードをまたいだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、ベッドの乗り降りには十分にご注意ください。
- ・車椅子への移乗の際は、ベッドのキャスターおよび車椅子の車輪がロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



警告

- サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけないでください。
- 怪我や事故の原因になります。

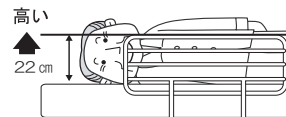


- ヘッドボードやフットボードに荷重をかけて、リハビリなどをおこなわないでください。
- 怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。

注意

- ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付き添いの方が手元スイッチの操作をしてください。誤った操作は、怪我や事故の原因となります。
- ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。

- 体位変換（寝返りなど）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 cm 以上を確保してください。
- 怪我や事故の原因になります。



- 介護度が高い方や、背を上げたときに自分で体を保持できず体が斜めになる方の場合、ロングタイプのサイドレールかベッド用グリップを「レールの組み合わせ」P26～P29の図のように組み合わせてください。
- 背を上げると支えがなくなり、ベッドから転落する危険性があります。

- サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に身体の一部が入らないよう注意してください。
- 隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。

- ご使用になられる前に、各部のピンなどが完全に固定されているか、ご確認ください。
- ピンなどが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすること考えられ事故の原因になります。

- マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、体的一部分が入り込む恐れがあります。
- 付属のマットレスストッパーや適合するサイドレール（P30 参照）を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。

- 介護者などがベッドから離れたり、ご利用者から一時的に目を離す際は、安全のためベッドの高さを最低位置にしてください。万一の転落の際にも、衝撃を軽減できます。

- 本体の「指はさみ注意」シールが貼られている周囲に手を置かないでください。
- 骨折など怪我の原因になります。

- 洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。
- 電気部品のショートによる火災の原因となります。
- 破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。

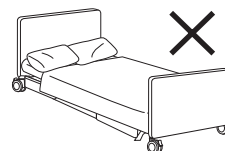
- ベッド用グリップのスイング部で、足など人体の一部をはさむ可能性がありますので、開閉時やベッドの乗り降りの際にはご注意ください。

⚠ 注意

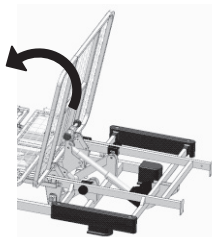
- 治療中の方やペースメーカーをご使用の方は医師に相談してください。
 - ・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
 - ・医師、看護師の指導に従ってください。
 - ・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



- このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。リハビリをおこなう際、勢いをつけ過度に荷重をかけたりしないでください。



- 背ボトムを90度以上、動かさないでください。ローラーが外れたり、ローラーガイドが変形することがあります。

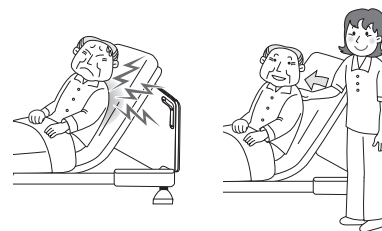


- 転倒防止のため、ベッドの周りに不要な物を置かないでください。

- 手元スイッチを使用しないときは、不用意にボタンを操作しないようにサイドレールやベッド用グリップの外側などに掛けてください。

介護者の方へ

背ボトムを上げるとご利用者の身体に圧力やずれが発生し、その状態が続くと床ずれの原因や呼吸がしにくくなる場合があります。リクライニングをおこなったあとは身体とマットレスの間に一度隙間を作り、圧力を抜いてください。



- ベッドの背上げや高さ調節などの操作をするときは、ご利用者の体の一部がサイドレールなどの隙間に入っていないか注意して操作してください。
 - ・自分で体位を保持できない方の場合は、身体を支えながら操作してください。

- ベッド用グリップ（P30参照）を使用される場合、ベッドにしっかりと固定されているか定期的に確認してください。
 - ・転倒し怪我や骨折の恐れがあります。
 - ・ベッド用グリップの取扱説明書をご覧ください、しっかりと取り付けてください。

- 使用環境温度は5℃～40℃です。使用環境温度を超える場所で使用しないでください。故障の原因になります。

⚠ リフト使用時の注意

- リフトを使用される場合は販売店にご相談ください。

⚠ 緊急時の注意

- 停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通り使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態の場合は、ベッドの使用を直ちに中止してください。「停電時の背下げ方法（P25）」もお読みください。

- モーター作動中にテレビなどにノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



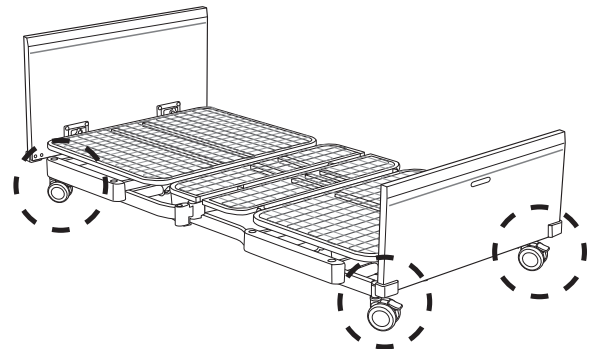
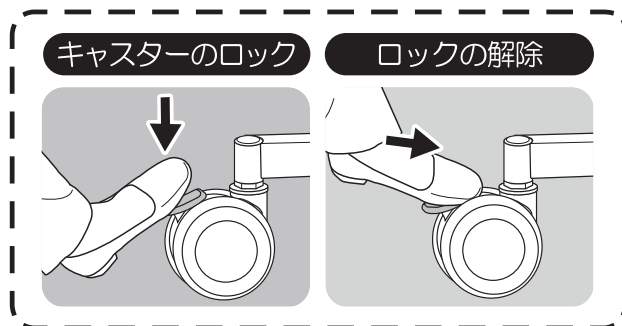
- 温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。
 - ・電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。

⚠ 注意

- ベッドの高さが低位置でのベッド搬送はしないでください。
・ ベッドの部品で床を傷付ける恐れがあります。
- ベッドと壁や周りのものに、はさまれないように注意してください。
・ 体の一部がはさまれるなど怪我をする恐れがあります。特に、予測できない行動をとると思われる方や体位をご自身で保持できない方には十分注意してください。

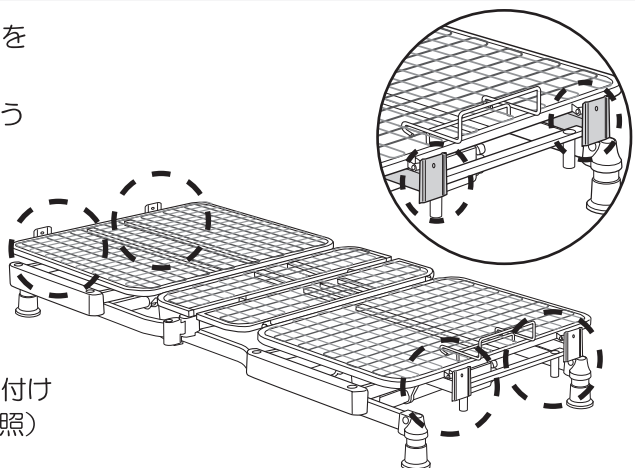
キャスターでの移動について

- 移動する場合は必ず、キャスターのペダルがロック解除されていることを確認してください。
- ベッド設置後は必ず、キャスターのペダルをしっかりとロックしてください。
- キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので絶対におこなわないでください。
- ベッド移動時以外は、必ずキャスターをロックしてください。
- ベッドを移動するときは、足元に注意してください。
・ キャスターのペダルに足をぶつけたり、怪我をする恐れがあります。
- ご利用者を搬送する際は、サイドレールを取り付けてください。
・ ご利用者がベッドから転落するなど、怪我をする恐れがあります。
- ベッドを移動する場合はボードを持って移動してください。
・ サイドレールなどを持つとサイドレールなどに大きな力がかかり、破損や変形する恐れがあります。
- 段差のある場所での移動は避けてください。
・ ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ない場合は、ベッドをできるだけゆっくり動かして移動させてください。
- 段差の乗り越えは避けてください。
・ ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ず段差を乗り越える場合は、ベッドを持ち上げて移動してください。持ち上げる際には、必ずベッド本体を持ってください。

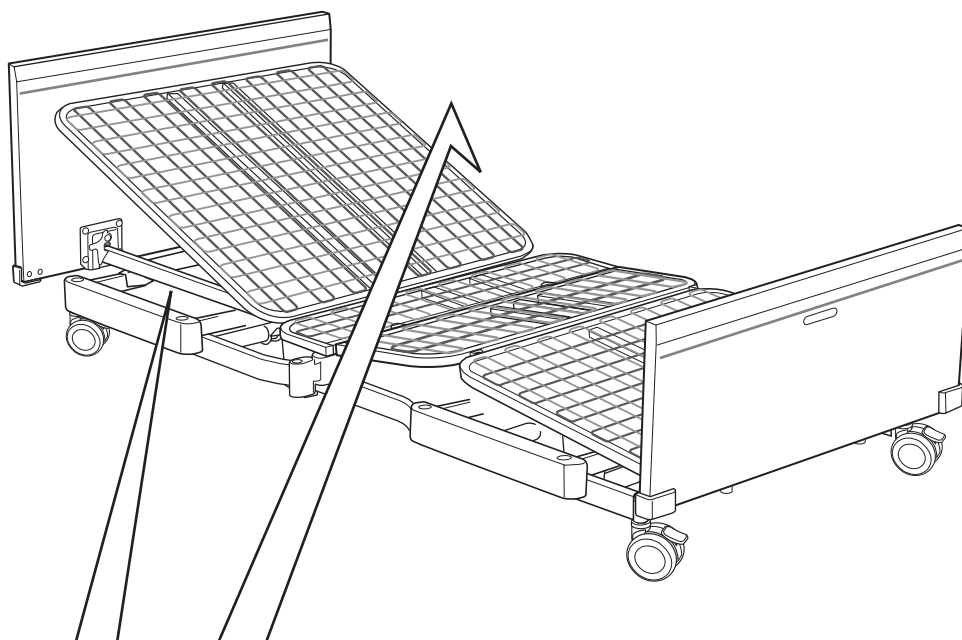


固定脚での移動について

- 組み立てが終わった状態で移動する場合、下図の位置を持って移動してください。
- ベッドは約 100kg あります。腰や背中を痛めないよう必ず 2 人以上でおこなってください。
- ヘッドボード、フットボード、サイドレール、マットレスなどを外してください。
- 電源プラグを外し、手元スイッチケーブルに注意してください。
- 人が乗った状態で、移動をおこなわないでください。
- 移動する前にロックプレートと割りピンが確実に取り付けられていることを、必ず確認してください。(P16 参照)
※ 怪我や事故の原因になります。



⚠ 注意



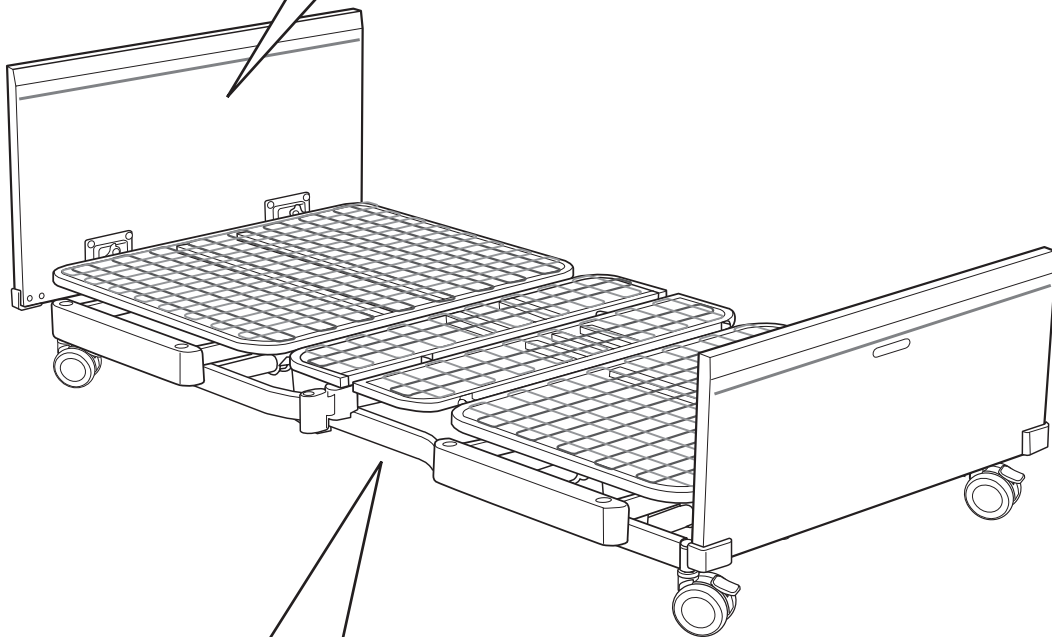
⚠ 指はさみに注意してください。

ボトムが上がっている際には、ボトムの下に手や指を入れないでください。怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

下記のシール類は特に注意していただきたい項目を記載しています。
剥がしたり傷付けたりしないでください。

最大利用者体重:138 kg/ 安全動作荷重:174 kg(1700N)	
使用上の注意	・頭、腕及び足をサイドレールから出したままベッドの操作をしないでください。 ・各部を操作する時は、手指をはさまないように注意してください。 ・ベッドの下に障害物がないことを確認してから操作してください。
⚠ 警告	・他社製及び、取扱説明書に指定していないサイドレール、ベッド用グリップ、その他の周辺機器を装着しないでください。 危険な隙間が発生し、重傷死亡事故の原因となる恐れがあり危険です。
株式会社プラッツ	



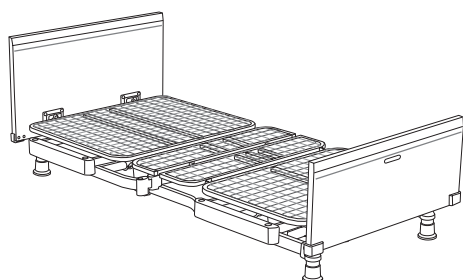
ベッドの下に入ったり、物を置いたりしないでください。
ベッドの下や隙間に体の一部（頭、腕、脚）などを入れないでください。

- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。掃除、点検などでベッドの下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

ベッドの設置・組み立て・分解は販売店もしくは弊社指定の業者にお任せください。

ベッドの設置について

必ず丈夫で水平な床に設置してください。



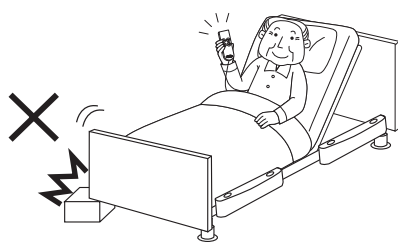
ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の総重量に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大利用者体重：138 kg

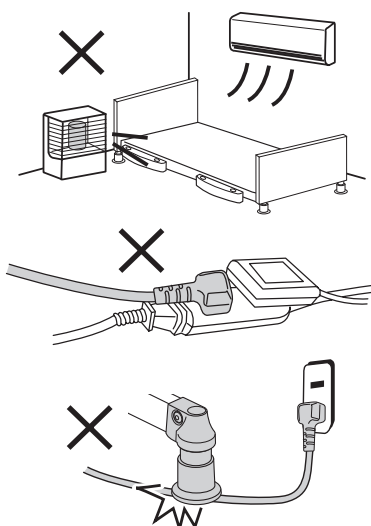
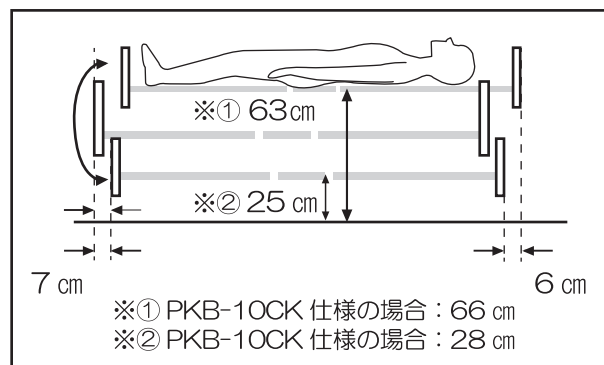
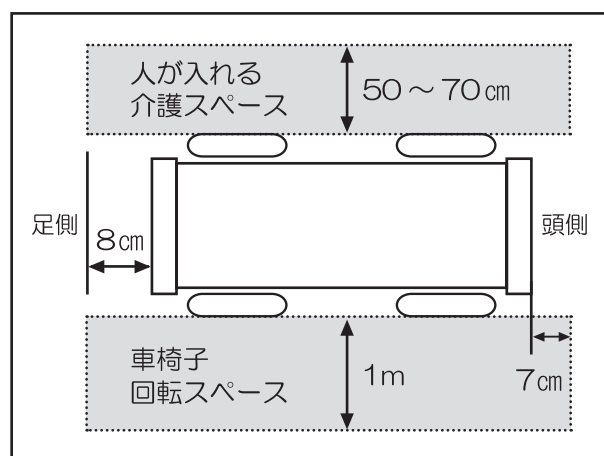
フローリングでは滑ることがあり危険です。畳の場合は脚部の跡が残ります。床キズ防止カーペット（PSC-1216SC）をご利用ください。

おねがい

- ベッドの周りにはできるだけ広い空間を確保してください。
 - ・療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを充分検討して設置してください。
- 電源コンセントの位置から 10 cm 程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。
- 昇降の際にフットボード側に 7 cm 程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。
- 頭側は壁から 7 cm 以上のスペースをあけてください。
- ベッドの下に物を置かないでください。
 - ・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあり危険です。



- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
 - ・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。
- 配線器具の定格を超える「蛸足配線」や表示された電圧（100V）以外の電圧では使用しないでください。
 - ・火災やモーター故障の原因になります。
- 電源コードや手元スイッチのコードなどを引っ張ったり、はさまないようにしてください。
 - ・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。



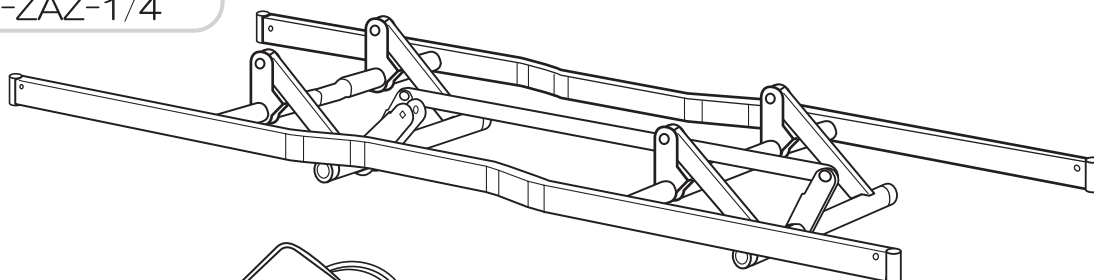
開梱と部品の確認

- 商品が到着した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、また、破損していないか確認してください。
万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

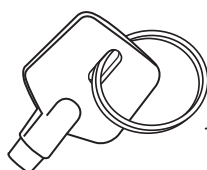
ベースフレーム

梱包 (1/4)

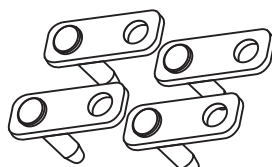
PP402-ZAZ-1/4



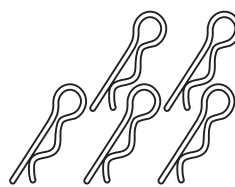
取扱説明書
〈保証書付〉(本書)



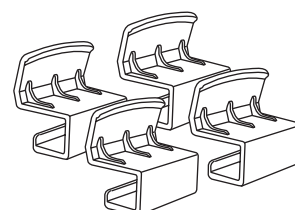
セーフティーロックキー：1 本



ロックプレート：4 個



割りピン：5 本



マットレスストッパー
：4 個

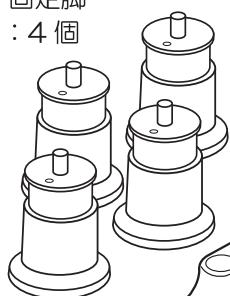
「固定脚セット PH06-LG」「キャスターセット PC04-8CK」「キャスターセット PKB-10CK」は別梱包です。それぞれ、ベースフレームに取り付けてください。取り付けかたは、同梱の取扱説明書をご覧ください。

固定脚セット

PH06-LG

固定脚仕様

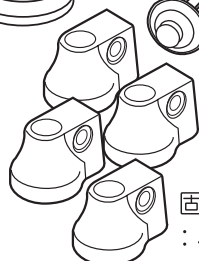
固定脚
：4 個



プッシュリベット
：4 個



固定脚カバー
：4 個



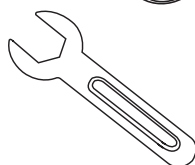
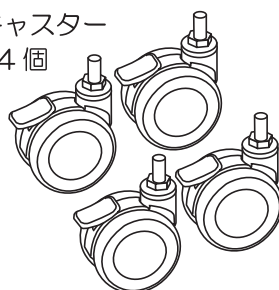
取扱説明書

キャスターセット

PC04-8CK

キャスター仕様

キャスター
：4 個



スパナ：1 本



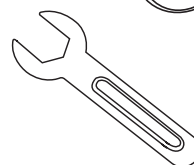
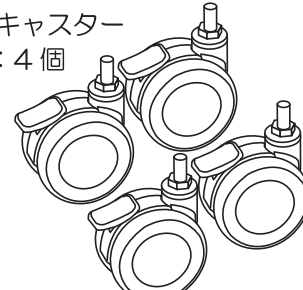
取扱説明書

キャスターセット

PKB-10CK

キャスター仕様

キャスター
：4 個



スパナ：1 本



取扱説明書

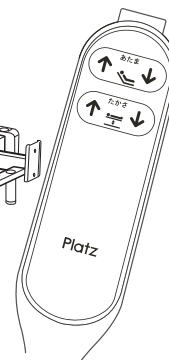
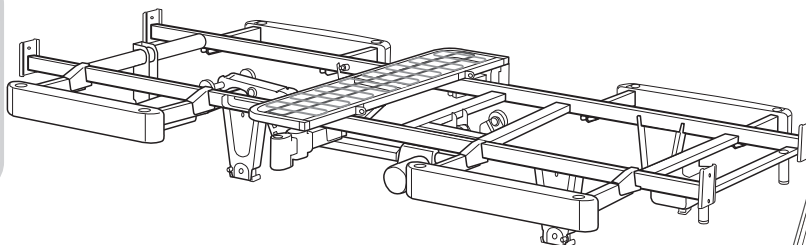
開梱と部品の確認

センターフレーム

梱包 (2/4)

PP402-2AZ-2/4

2 モーターベッド
(90 cm幅)

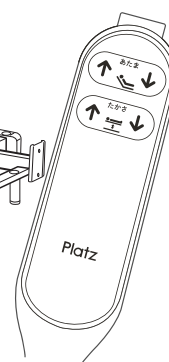
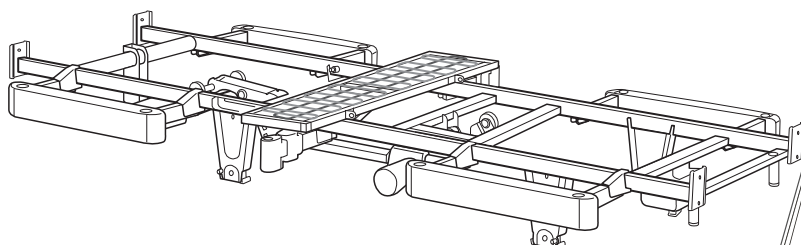


センターフレーム

梱包 (2/4)

PP402-2BZ-2/4

2 モーターベッド
(83 cm幅)

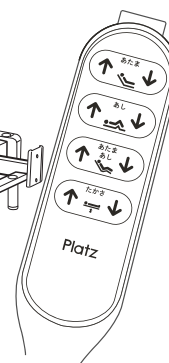
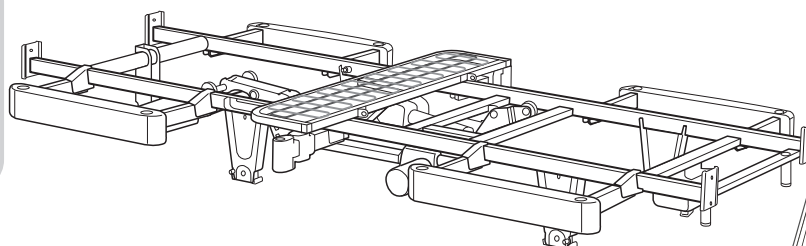


センターフレーム

梱包 (2/4)

PP402-3AZ-2/4

3 モーターベッド
(90 cm幅)

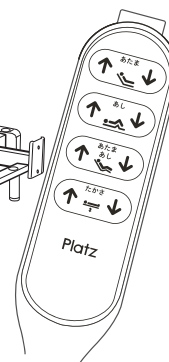
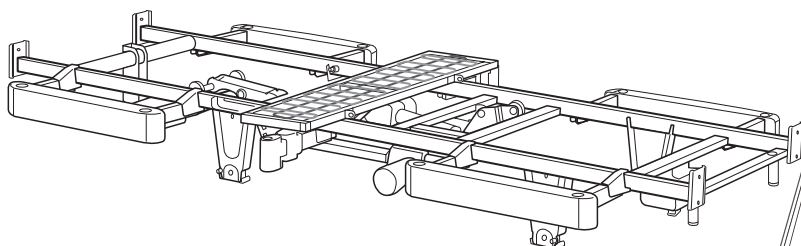


センターフレーム

梱包 (2/4)

PP402-3BZ-2/4

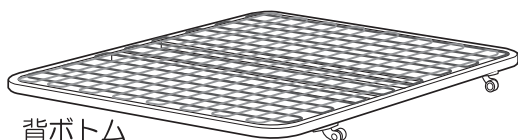
3 モーターベッド
(83 cm幅)



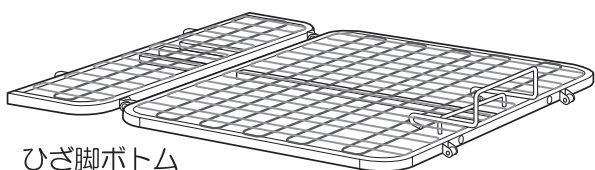
開梱と部品の確認

背ボトム・ひざ脚ボトム
梱包 (3/4)

PP402-ZAZ-3/4
(90 cm幅)



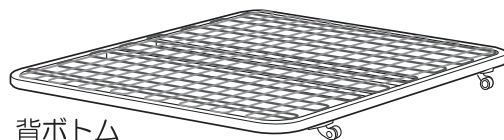
背ボトム



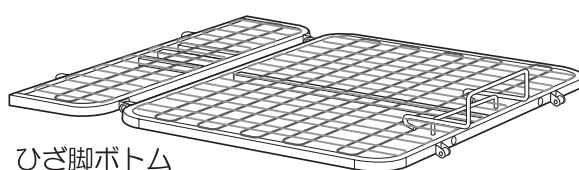
ひざ脚ボトム

背ボトム・ひざ脚ボトム
梱包 (3/4)

PP402-ZBZ-3/4
(83 cm幅)



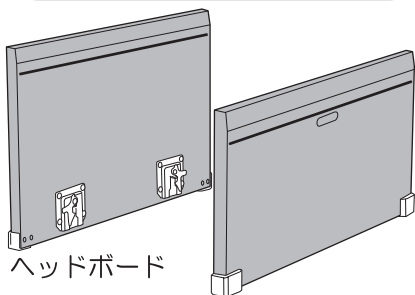
背ボトム



ひざ脚ボトム

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-BFZ-4/4
(90cm幅)
〈ダークブラウン〉

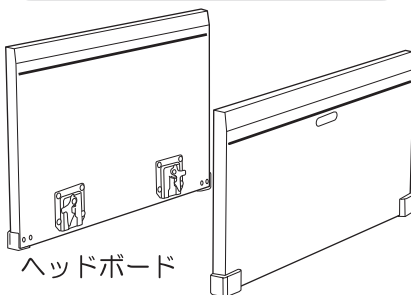


ヘッドボード

フットボード

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-CFZ-4/4
(90cm幅)
〈ライトブラウン〉

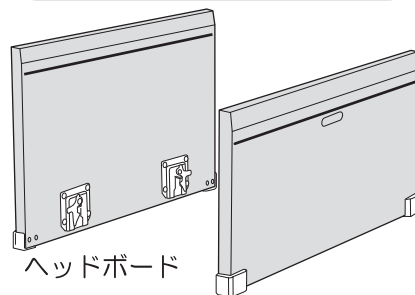


ヘッドボード

フットボード

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-DFZ-4/4
(90cm幅)
〈ミディアムブラウン〉

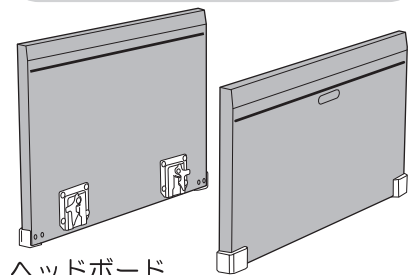


ヘッドボード

フットボード

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-EFZ-4/4
(83cm幅)
〈ダークブラウン〉

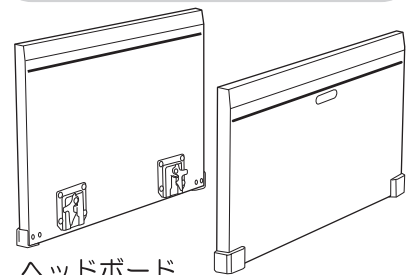


ヘッドボード

フットボード

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-FFZ-4/4
(83cm幅)
〈ライトブラウン〉

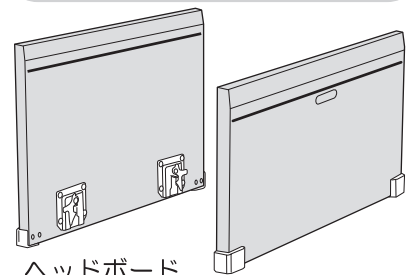


ヘッドボード

フットボード

ヘッドボード・フットボード
梱包 (4/4)

PP402-GFZ-4/4
(83cm幅)
〈ミディアムブラウン〉



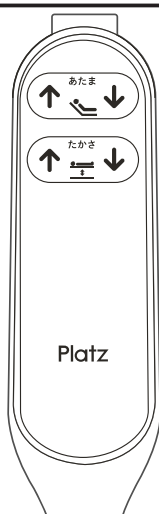
ヘッドボード

フットボード

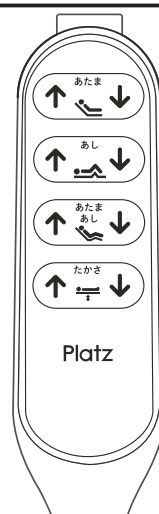
各部の名称

手元スイッチ

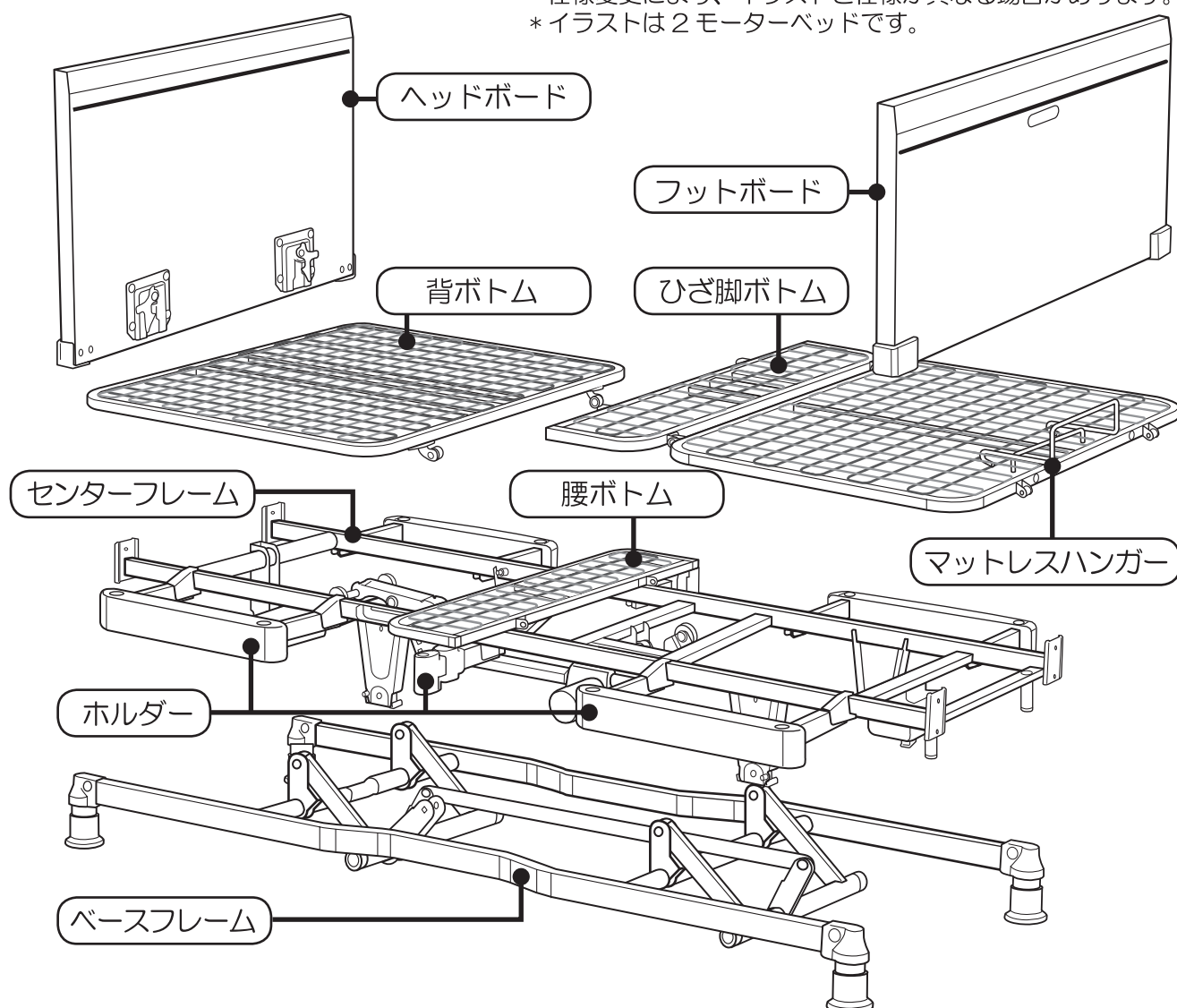
2 モーターベッド



3 モーターベッド



* 仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。
* イラストは2 モーターベッドです。



ベッドの組み立てかた



注意

組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください

ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

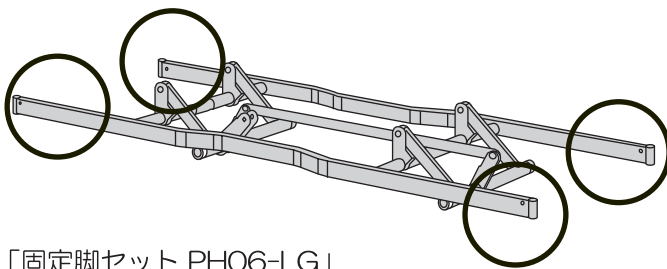
1

ベースフレーム

ベースフレームを準備します。あたま側、あし側の位置を確認してください。固定脚、またはキャスターを取り付けてください。

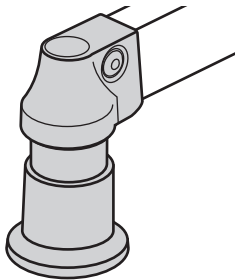
あたま側

あし側

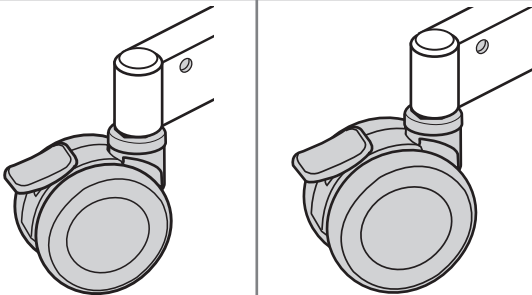


「固定脚セット PH06-LG」「キャスターセット PC04-8CK」「キャスターセット PKB-10CK」はベースフレームと別梱包です。仕様を確認しベースフレームに取り付けてください。取り付けかたは、同梱の取扱説明書をご覧ください。

固定脚仕様



キャスター仕様



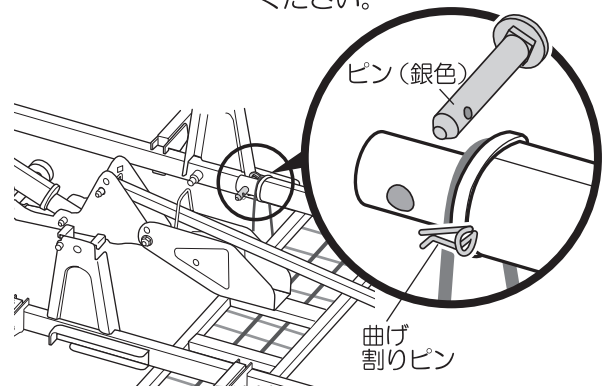
注意

緩みのないよう4箇所もしっかり取り付けてください。

2-1

センターフレーム

裏向きの状態で、昇降モーター先端の「曲げ割りピン」と「ピン（銀色）」を外してください。
※「曲げ割りピン」と「ピン（銀色）」は『2-4』で使用しますので、なくさないようにご注意ください。



2-2

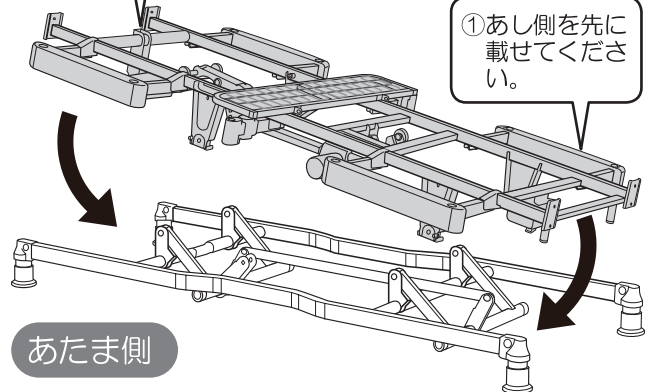
センターフレーム

センターフレームを表向きにして、ベースフレームの上に取り付けます。下図のようにセンターフレームのあし側から昇降アームに載せ、次にあたま側を昇降アームに載せてください。

必ず「Head」シールで向きを確認してください。

②次にあたま側を載せてください。

①あし側を先に載せてください。



あたま側

あし側

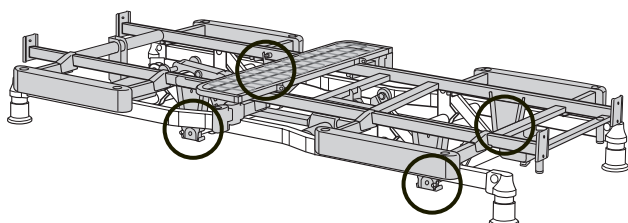
※イラストはPP402-2AZ-2/4です。組み立てかたは共通です。

ロックプレートの取り付け

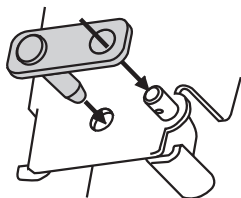
2-3

下記 4 箇所、ロックプレートを取り付けてください。

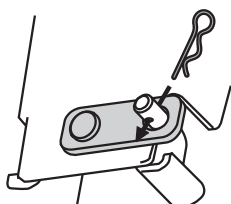
センターフレーム



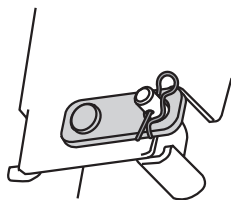
①ロックプレートを図のように取り付けます。



②割りピンを挿し込みます。



③ 4 箇所とも図のように取り付けられていることを確認してください。

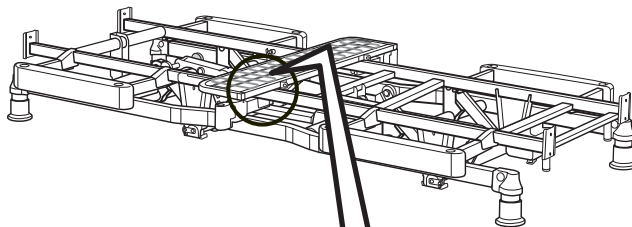


昇降モーターの取り付け

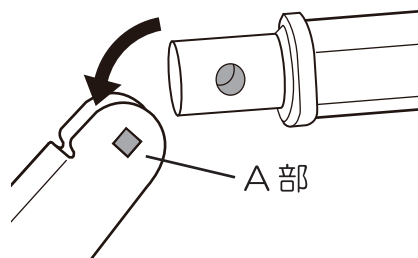
2-4

『2-1』で外した「曲げ割りピン」と「ピン(銀色)」を使用して、昇降モーターを取り付けます。

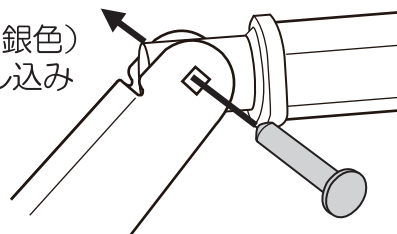
センターフレーム



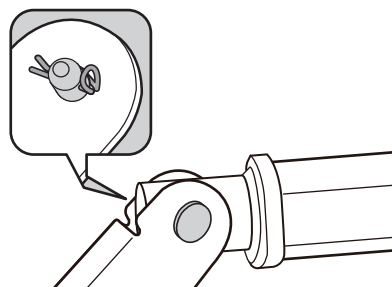
①ベースフレームの A 部穴と昇降用モーター穴の位置を合わせます。



ピン(銀色)を挿し込みます



②ピン(銀色)の先端の穴に、曲げ割りピンを挿し込んでください。



確認

ピンと割りピンがしっかり取り付けられているか確認してください。

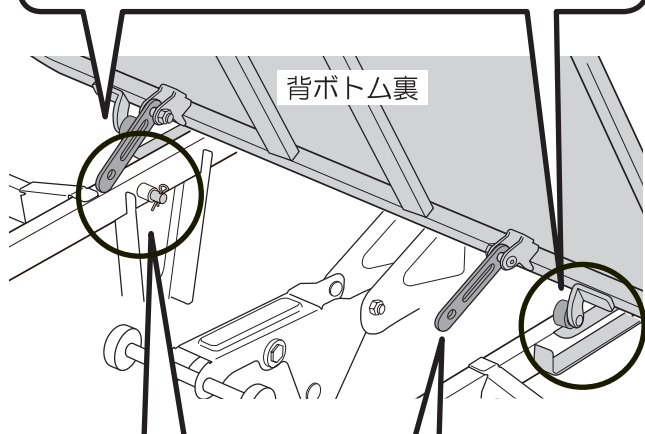
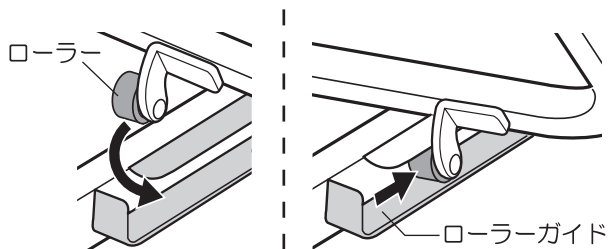
背ボトムの取り付け

3-1

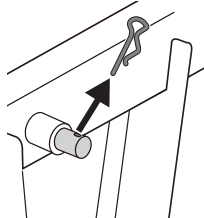
センターフレームに背ボトムを取り付けます。

背ボトム
センターフレーム

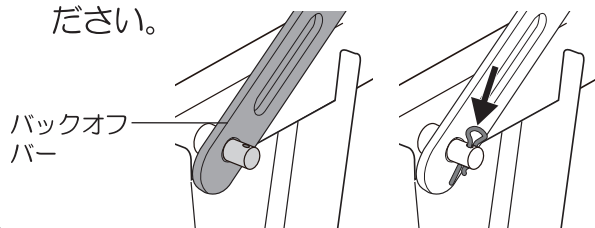
- ①背ボトムのローラーを、センターフレームのローラーガイドに上から入れます。
- ②背ボトムを傾けて、ローラーをローラーガイドの内側に入れてください。



- ③曲げ割りピンを抜いてください。



- ④バックオフバーを挿し込みます。
- ③で外した曲げ割りピンを挿し込んでください。



確認

背ボトムがしっかり取り付けられているか確認してください。

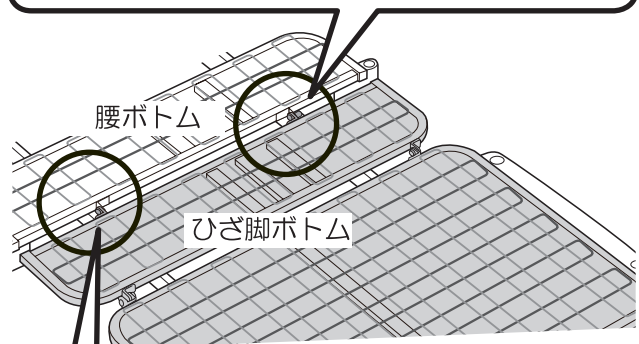
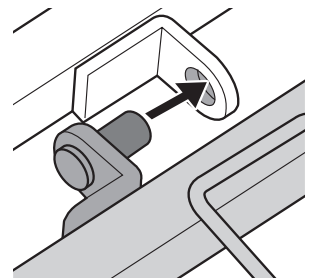
ひざ脚ボトムの取り付け

3-2

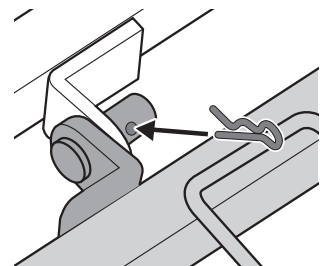
センターフレームに、ひざ脚ボトムを取り付けます。
※指をはさまないようにご注意ください。

ひざ脚ボトム
センターフレーム

- ①ひざ脚ボトムのピンを、腰ボトムの穴に挿し込みます。



- ②割りピンを挿し込みます。

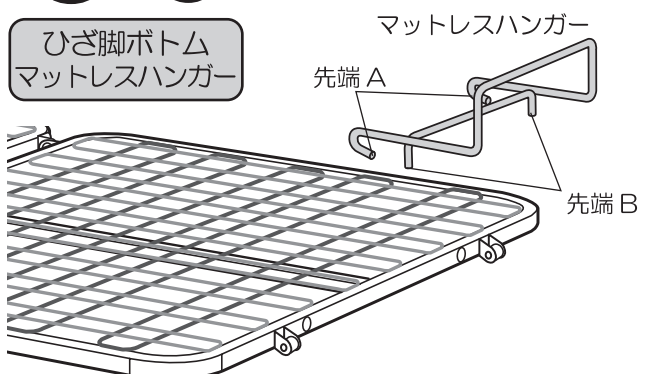


マットレスハンガーの取り付け

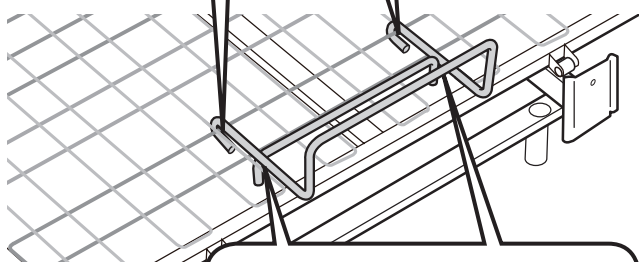
3-3

ひざ脚ボトムのあし側に、マットレスハンガーを取り付けます。

ひざ脚ボトム
マットレスハンガー



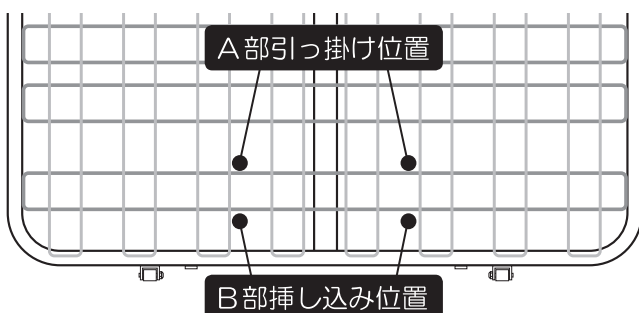
①下図位置にマットレスハンガー先端 A 部を引っ掛けます。



②先端 B 部を挿し込みます。

マットレスハンガーの取り付け位置

※必ず下図位置に取り付けてください。



あし側



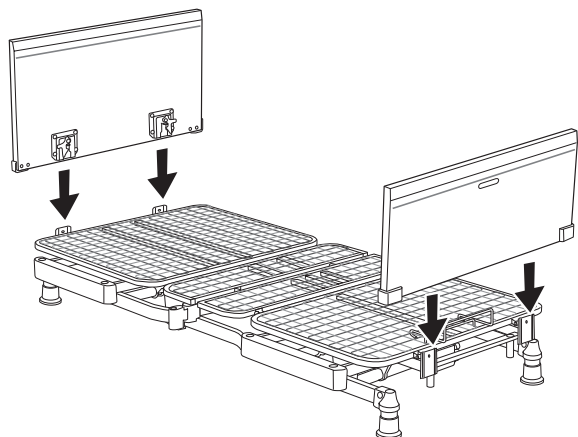
確認

ひざ脚ボトム、マットレスハンガーがしっかり取り付けられているか確認してください。

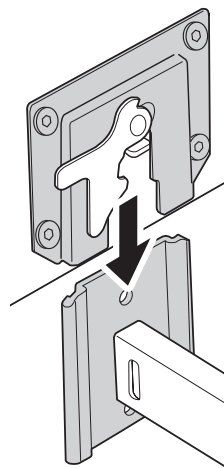
ボードセットを取り付けます

4

ボードセット



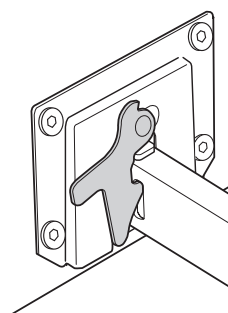
ヘッドボード、フットボードを取り付けます。



①ヘッドボードを取り付け金具に真上から挿し込みます。

②ボード側の留め具が取り付け金具の穴部に引っ掛かっていることを確認してください。

③同様に、あし側にもフットボードを取り付けます。

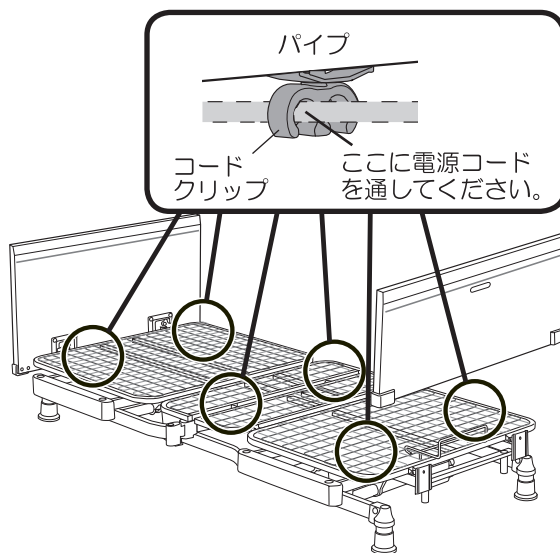


確認

ヘッドボード、フットボードもしっかり取り付けられているか確認してください。

電源コードの取り廻し

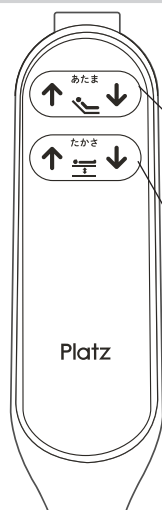
ベッドへの各部分でははさみ込みによる断線や抜けを防ぐため、電源コードを取り廻します。下図のパイプ下側に電源コードを取り廻す黒いコードクリップがあります。6箇所のうち、適当な場所のコードクリップを利用して電源コードを通してください。



手元スイッチの使いかた

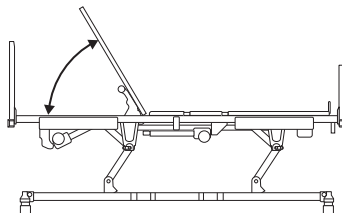
- ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。使いやすい位置まで作動させてベッドをお使いください。

2 モーターベッド



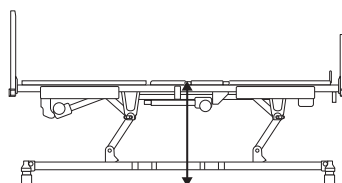
あたまボタン

背ボトムの角度を約 70°・ひざ角度を最大約 22° まで無段階に調節できます。
※ひざ角度の切り替えについては P20、ライジングモーションについては P21 をご参照ください。

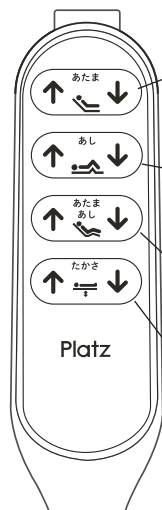


たかさボタン

床面高さを 25 ~ 63 cm まで無段階に調節できます。
(PKB-10CK 仕様の場合：28 ~ 66 cm)



3 モーターベッド

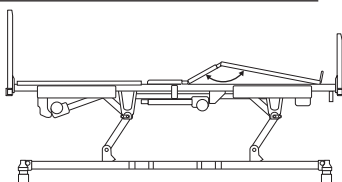


あたまボタン

背ボトム角度を約 70° まで無段階に調節できます。

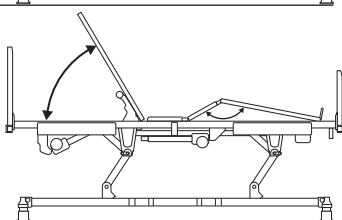
あしボタン

ひざボトム角度を約 17° まで無段階に調節できます。



あたま・あしボタン

背ボトム・ひざボトムの角度を同時に調節できます。

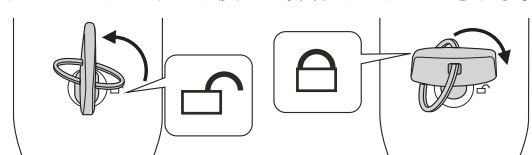


たかさボタン

床面高さを 25 ~ 63 cm まで無段階に調節できます。
(PKB-10CK 仕様の場合：28 ~ 66 cm)

ロックボタン

手元スイッチ裏面に、ロック機能の操作部があります。セーフティーロックキーを使って操作をロックできます。



ロック解除

ロック



警告



ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。



操作は必ずベッドに寝た状態でおこなってください。ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。



2 つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

背ひざ連結バーの切り替えかた

背ひざ連結バーの説明（2 モーターベッド）

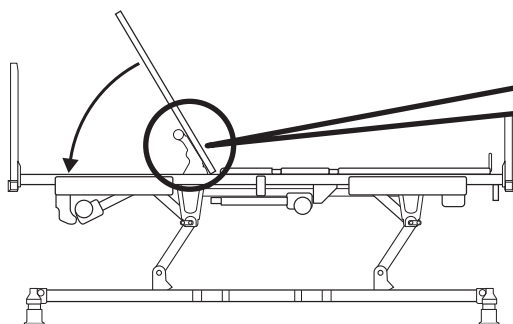
下図のように、背ひざ連動⇄背単独の切り替えをおこなうことができます。初期設定は背ひざ連動です。

（※背単独の切り替えをおこなうと、ライジングモーションはおこなえません。）

（※背単独の場合、動き出すまでに時間がかかります。）

背ひざ連動⇄背単独への切り替え

①背ボトムを完全に下げてください。



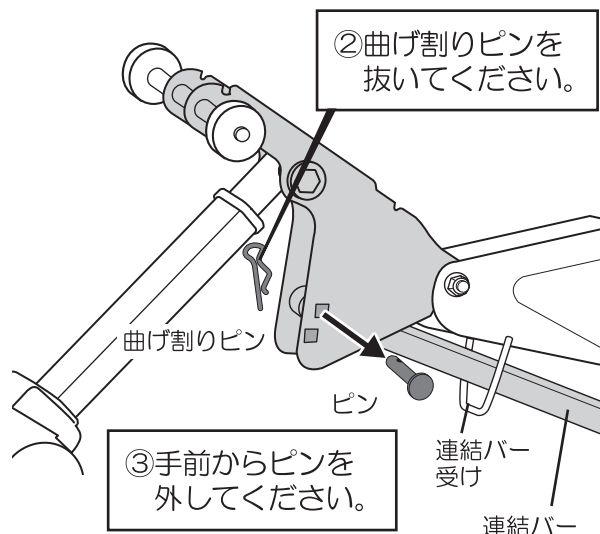
※ピンを抜いて、連結バーを外してください。

（外した連結バーは、連結バー受けで支えます。）

※取り外したピンと曲げ割りピンは元の穴に挿し込んでくさないようにしてください。

※『背ひざ連動』に切り替える場合は、逆の手順で連結バーを取り付けてください。

連結バーを外すと背単独へ切り替えることができます



背単独⇄ひざ角度の切り替え

①背ボトムを完全に下げてください。

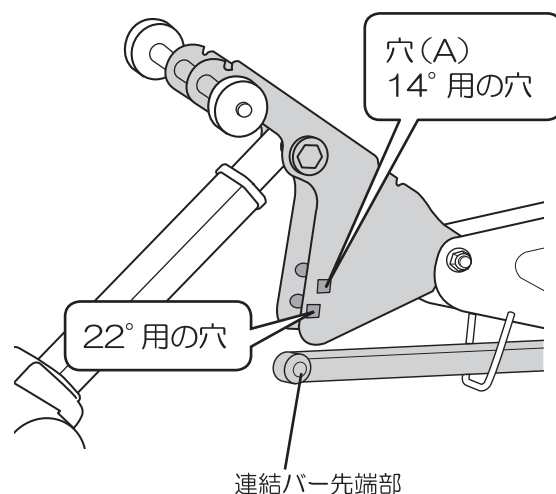
②右図の穴(A)に挿しているピンと曲げ割りピンを取り外してください。

③連結バー先端部を引っ張って『14°用の穴』または『22°用の穴』に合わせ、ピンと曲げ割りピンを取り付けてください。

穴の位置でひざ部最大角度(22°または14°)の調整が可能です。

22°に設定した場合、背角度を70°に上げた場合にひざ角度が10°に上がった状態で残りますが、異状ではありません。

※初期設定は14°に設定しています。



ライジングモーションについて



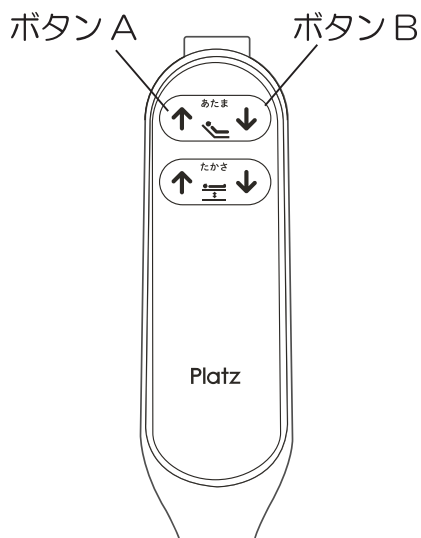
警告



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。
※ロック操作もできます。(P19 参照)

ライジングモーションの説明 (2 モーターベッド)

ライジングモーションの目的： どの角度においても背とひざの角度は 100 度以上のため、腹部圧迫を軽減します。
※特殊なリクライニング動作で背上げ時のお尻のずれを防止します。



背を上げる場合

ボタン A を押し続けることにより

- ①ひざが上がりはじめます。(図 B)
- ②次に背が上がります。(図 C)
- ③一定の角度になるまで、背とひざが上がります。(図 D)
- ④ひざが下がります。(図 E)

背を下げる場合

ボタン B を押し続けることにより

- ①背が下がりはじめ、次にひざが上がりはじめます。(図 D)
- ②一定の角度になるまで、背が下がりひざが上がりします。(図 C)
- ③背とひざが下がり、先に背が水平になります。(図 B)
- ④ひざが水平になります。(図 A)

図 A

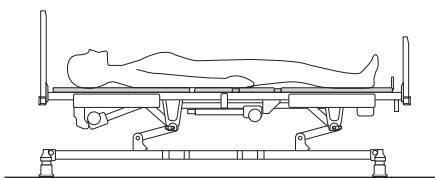


図 B

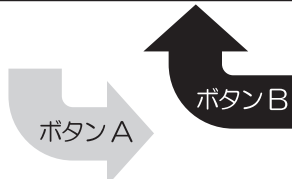
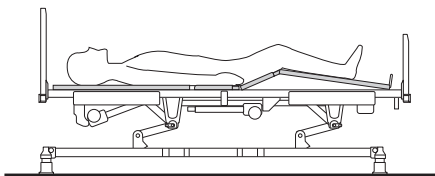


図 C

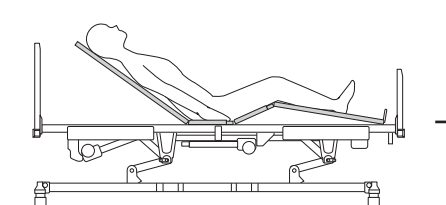


図 E

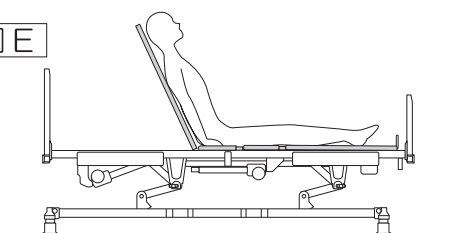
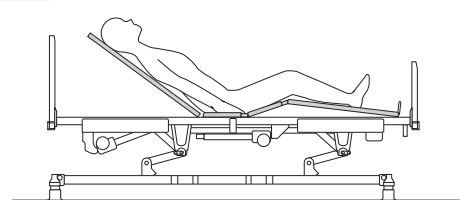


図 D

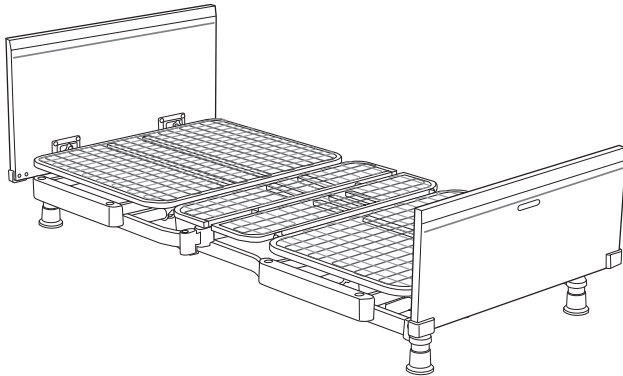


※ひざ角度を 14° に設定した場合
(P20 参照)

ベッドの分解方法

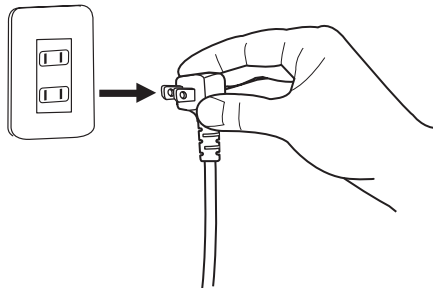
1

ボトムを水平に戻し、背・ひざ・昇降を一番下まで下げます。



2

電源プラグを抜きます。



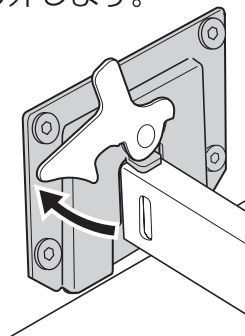
注意

必ず電源プラグのプラグ部をお持ちになり、コンセントから抜いてください。コードを引っ張ると、断線の原因になります。

3

ヘッドボード、フットボードをセンターフレームから取り外します。

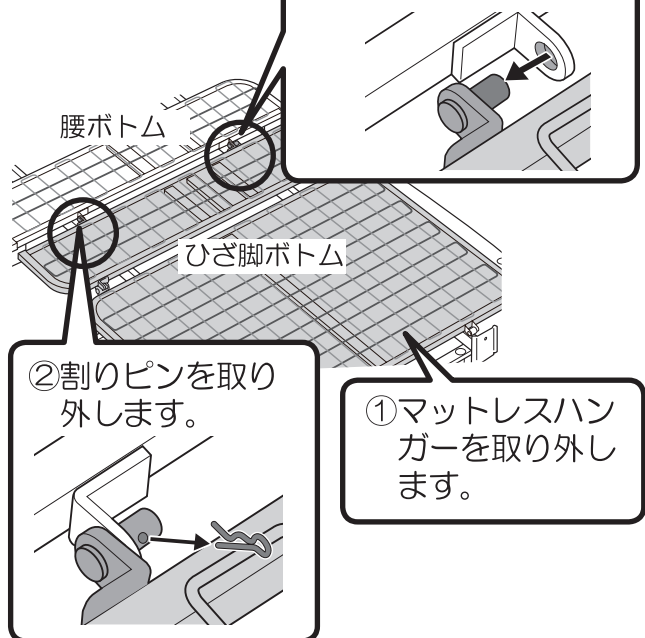
①ボード側の留め具を、センターフレームの取り付け金具から外します。



4

センターフレームからひざ脚ボトムを取り外します。

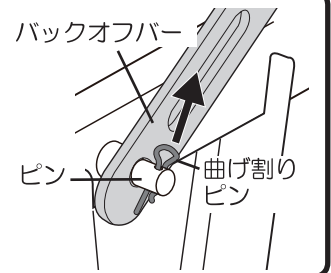
③腰ボトムの穴からピンを取り外します。



5

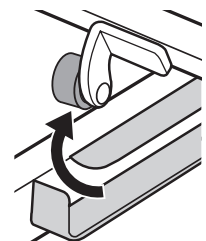
背ボトムを取り外します。

①曲げ割りピンを抜いて、ピンからバックオーバーを外します。外した曲げ割りピンは元の穴に挿し込んでください。



背ボトム裏

②背ボトムのローラーをセンターフレームのローラーガイドから抜いてください。

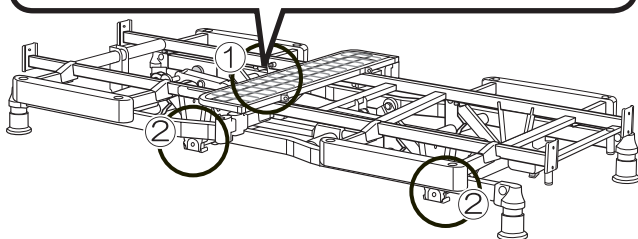
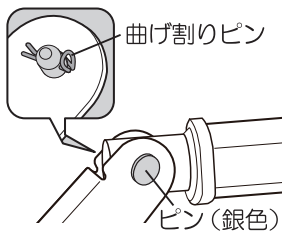


ベッドの分解方法

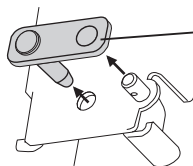
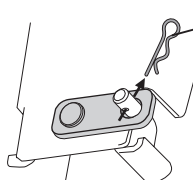
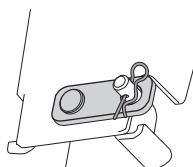
6

センターフレームを取り外します。

- ①昇降モーター先端の曲げ割りピンを外して、ピン(銀色)を外してください。



- ②4箇所のロックプレートを取り外してください。

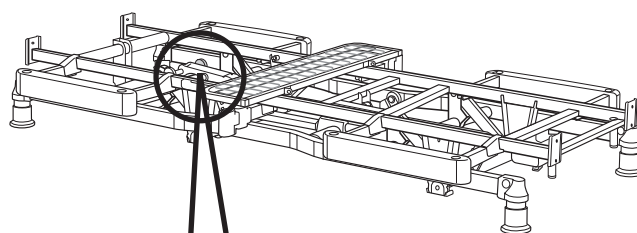


連結バーを外している場合

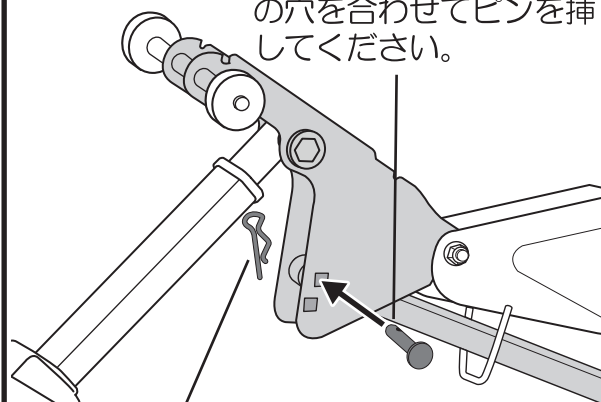
7

2 モーターベッド

連結バーを外している場合は、下図のように連結バーをピンと曲げ割りピンで取り付けてください。



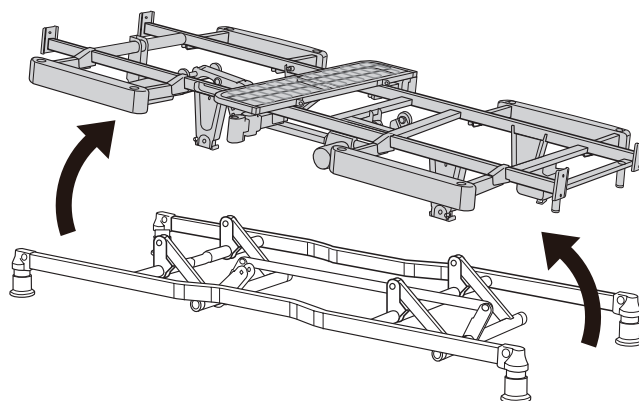
- ①連結バーの穴とプレートの穴を合わせてピンを挿してください。



- ②曲げ割りピンで留めてください。

8

センターフレームを取り外してください。



器具のお手入れ・点検

●本体について

○お手入れ

- 商品のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
清拭する場合は柔らかい布を使用し、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞って拭き、その後水に浸した布をよく絞って残った洗剤分を拭き取ってください。最後に乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 商品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などを使用しないでください。故障・ひび割れ・サビや感電、火災の原因になり危険です。
- ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いてください。
- ベッドを踏み台代わりに使用しないでください。
- ベッドの下は非常にホコリが溜まりやすくなっています。こまめにお掃除してください。
- 電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除してください。
またその時モーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認ください。
- コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますがホコリが溜まらないようこまめにお掃除してください。



○点検

- 点検前に電源プラグを抜いてください。
- 各部分のビス・ボルト・ナットが緩んでいませんか？
- 電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
- コード類にキズなどありませんか？
- 誤作動、異音がありませんか？
- キャスター取り付け部に緩みやガタツキはありませんか？
緩みがある場合は、締め付けをお願いします。

●マットレスについて

- マットレスを清潔にご使用いただくために
 - ・定期的に通気や換気をおこなってください。
 - ・定期的に日陰干しをおこなってください。
 - ・定期的にマットレス全面に掃除機をかけ、チリやホコリを吸引してください。

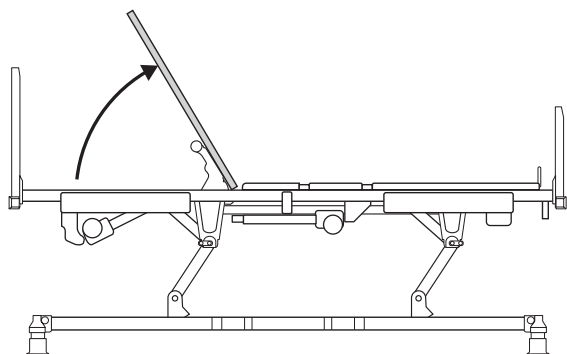
※日陰干し⇒掃除機でのマット全面の吸引⇒日陰干しをおこなっていただくと、より効果的です。

停電時の背下げ方法

※作業時は、必ずご利用者様はベッドから降りていただき作業をおこなってください。

※電源プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は2人以上でおこなってください。

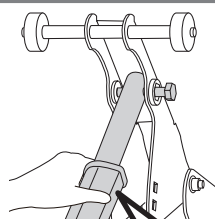
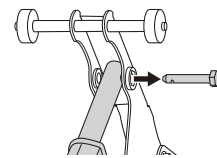
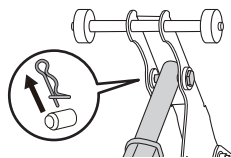
- ①寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えておこなってください。



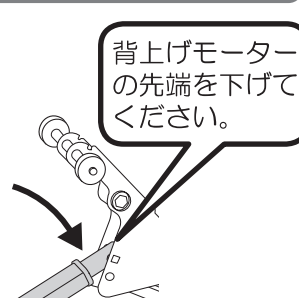
- ②背上げモーター先端のピンを外してください。

ピン先端の穴から抜け止めピンを抜きます。

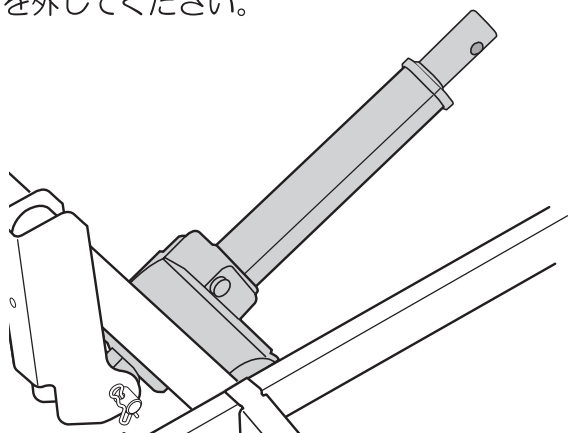
モーターからピンを抜きます。



ここを支えながらピンを外してください。



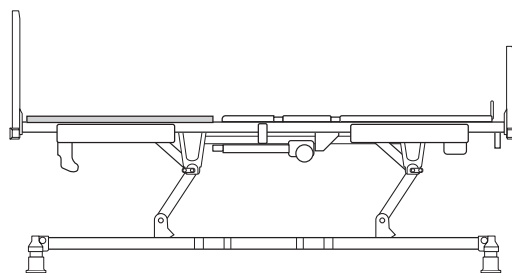
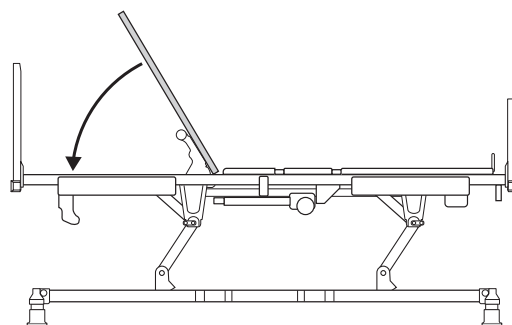
- ③背上げモーター根元側のピンと抜け止めピンを外してください。



ピン先端の穴から抜け止めピンを抜きます。

ピンを抜きます。

- ④背上げモーターをベッドフレームから外します。
⑤背ボトムを下ろします。

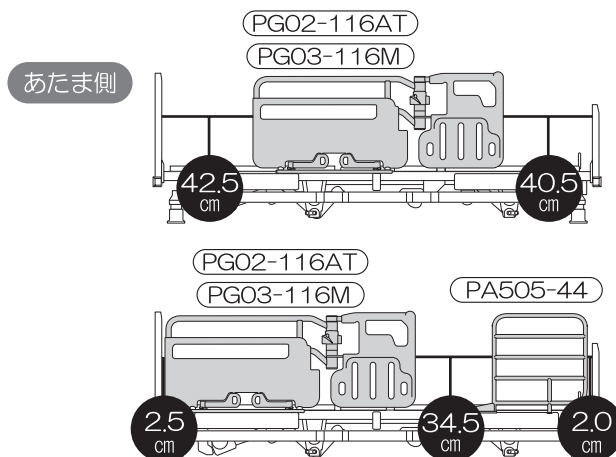
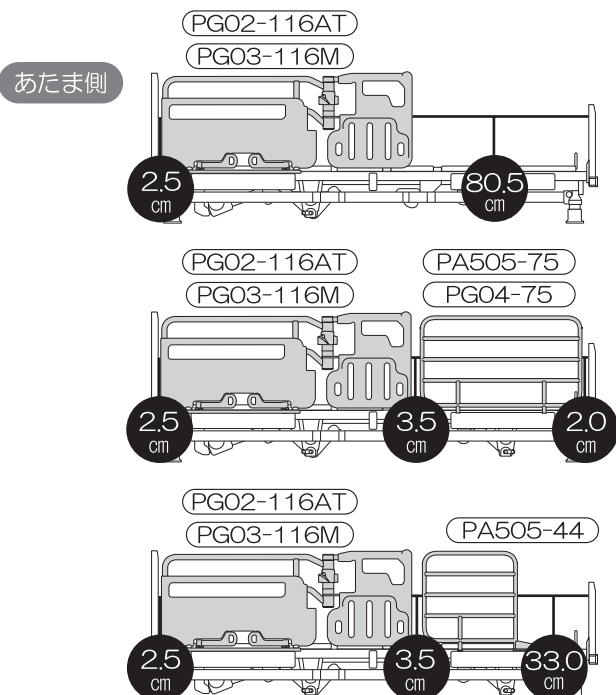


電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。

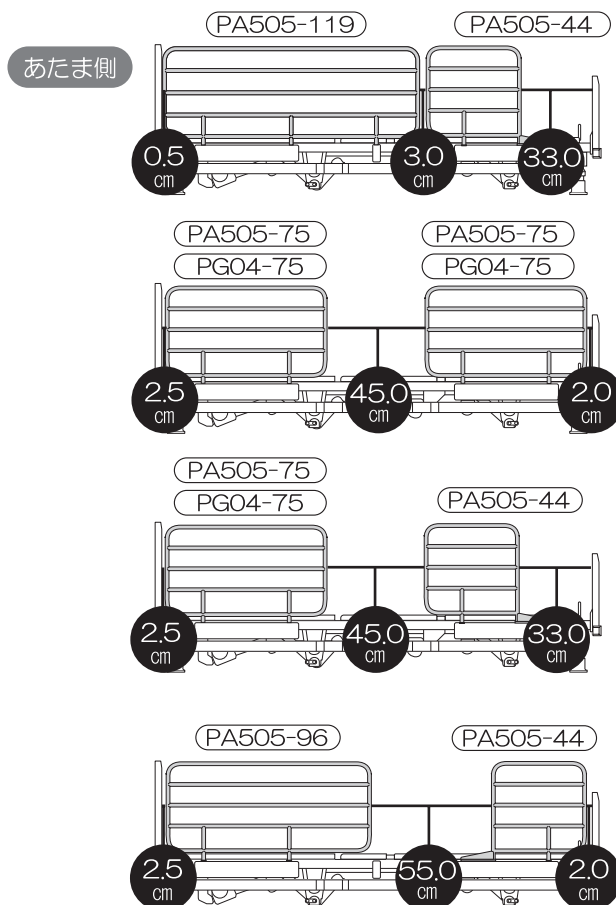
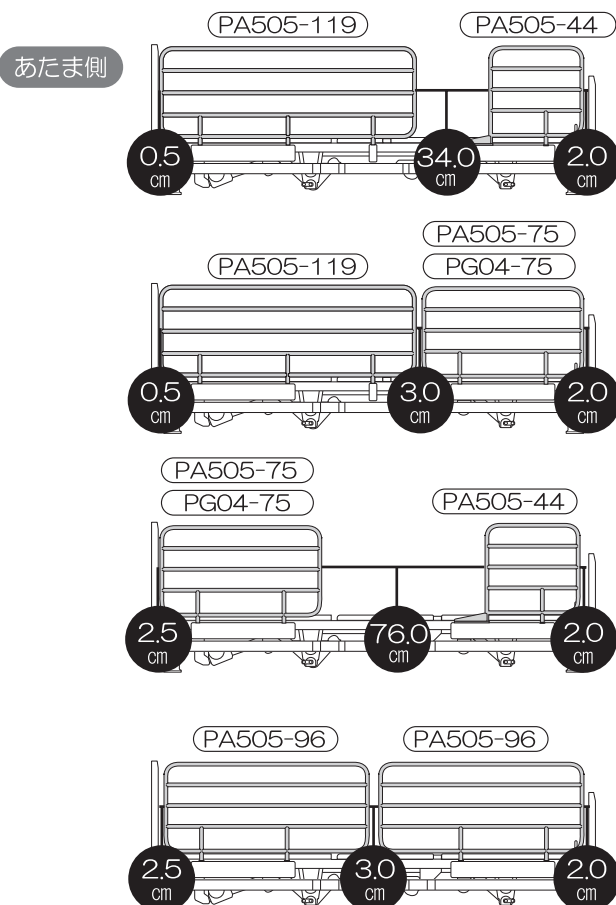
外した割りピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

レールの組み合わせ

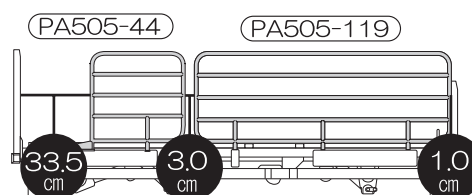
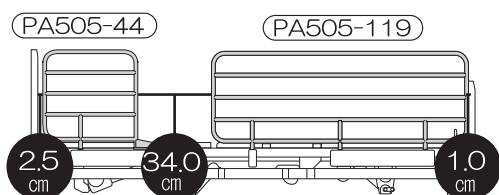
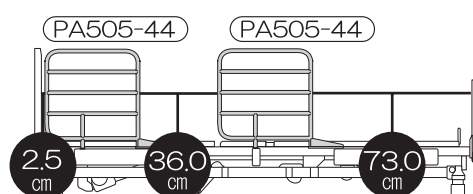
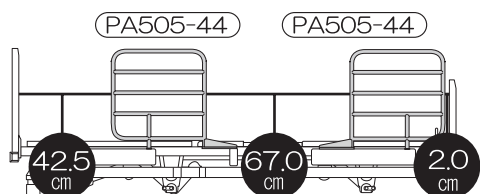
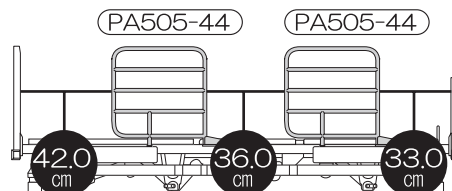
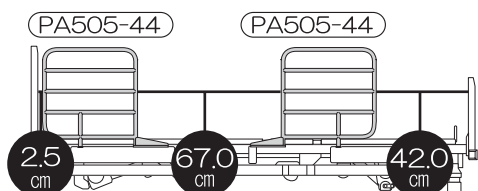
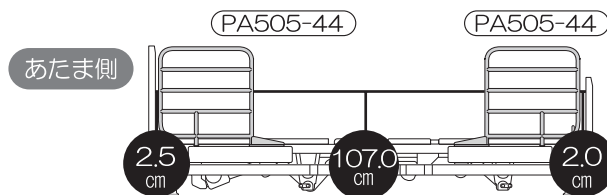
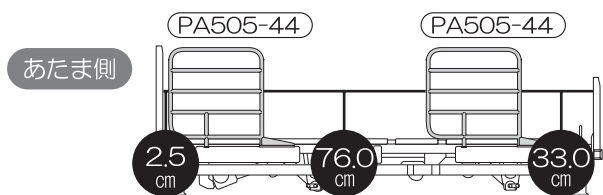
●ベッド用グリップのみ、ベッド用グリップとサイドレールの組み合わせ



●サイドレールとサイドレールの組み合わせ

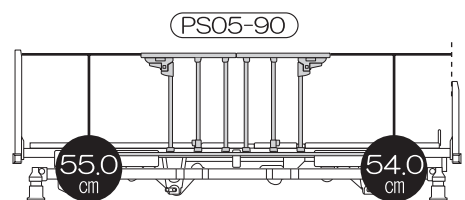
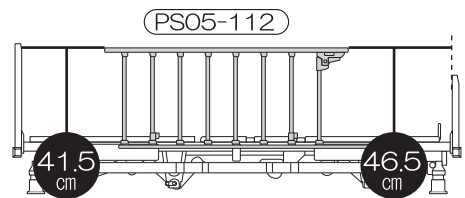
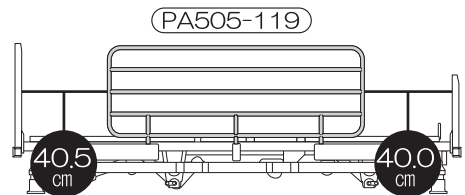
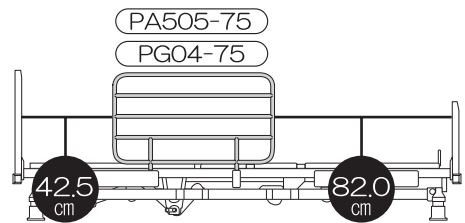
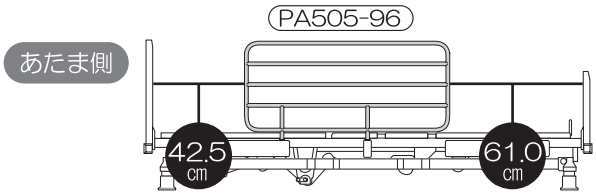
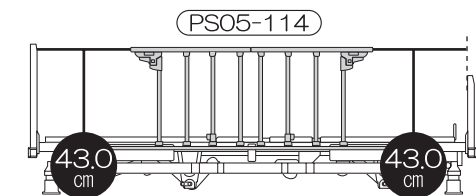
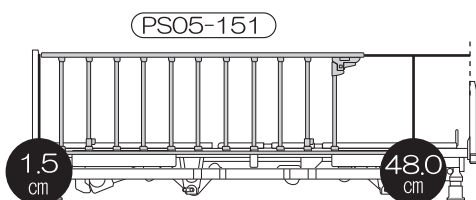
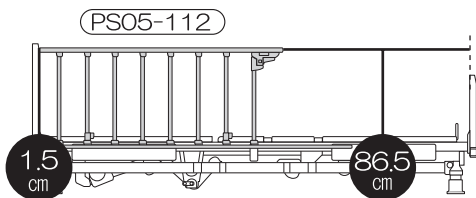
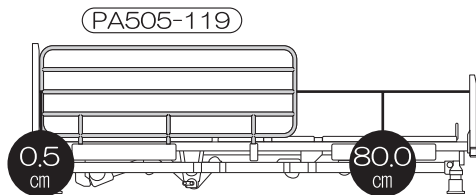
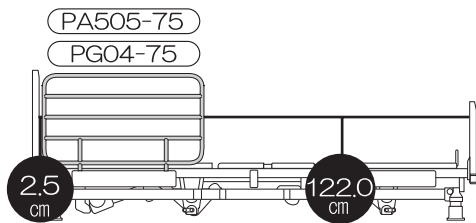
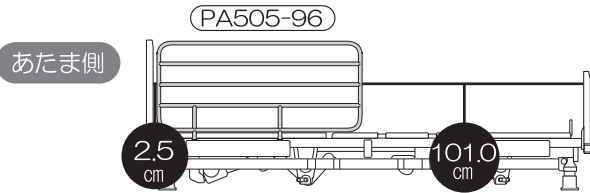


レールの組み合わせ



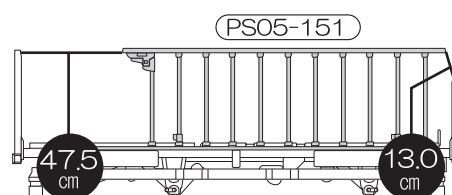
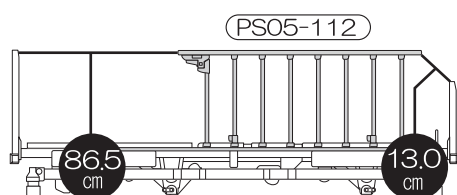
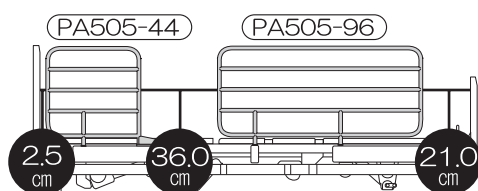
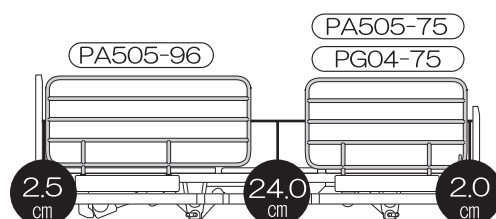
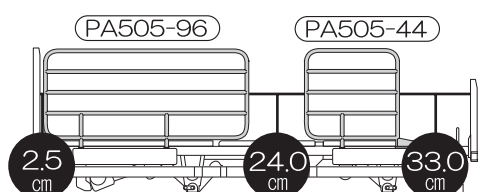
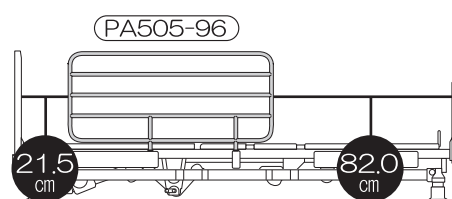
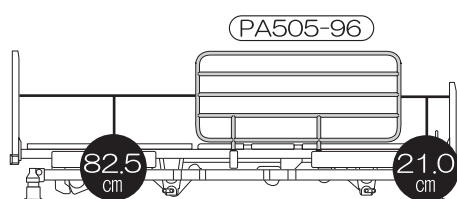
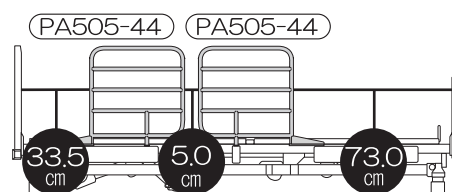
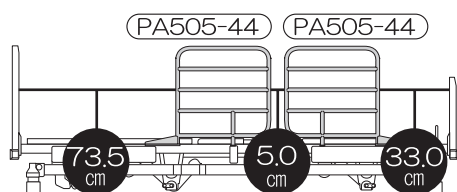
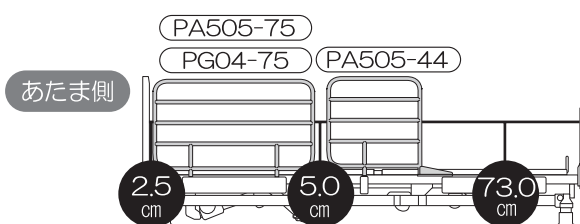
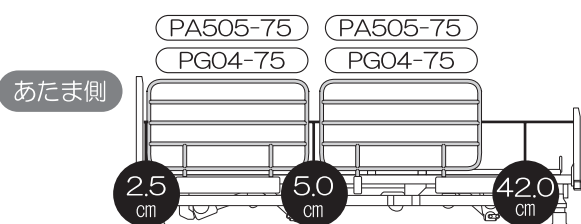
レールの組み合わせ

●サイドレール単体で使われる際の間隔



●誤った組み合わせ

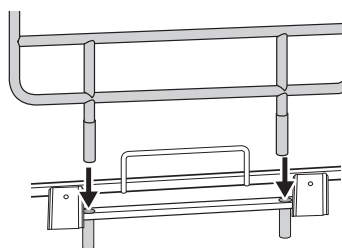
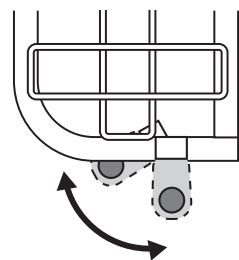
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。



適合周辺機器

サイドレール	PA505-44、PA505-75、PA505-96、PA505-119、 PS05-90、PS05-112、PS05-151、PS05-114
ベッド用グリップ	PG02-116AT、PG03-116M
ハンドグリップ	PG04-75
延長脚	キャスター仕様…PDP-70G 固定脚仕様…PDP-70G、PDP-140G ※安全のため、取り付けできる延長脚は 1 本までです。
マットレス (90 cm幅)	PKM-9080、PKM-E80BR、PD503-A9008、PM09-A9008、 PM11-9009、PM12-9009、PM13-A9008、PM14-A9008、 PM15-A9008、PM18-A9012、PM19-A9012 もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：幅 88 ～ 91 cm×長さ 190 ～ 192 cm 厚さ：最大厚 18 cm以下、最小厚 7 cm以上 質量：34 kg以下
マットレス (83 cm幅)	PD503-A8308、PD504-A8308、PM09-A8308、PM11-8309、 PM12-8309、PM14-A8308、PM15-A8308、PM18-A8312、 PM19-A8312 もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：幅 83 cm×長さ 190 ～ 192 cm 厚さ：最大厚 18 cm以下、最小厚 7 cm以上 質量：34 kg以下
テーブル	PZT-840、PT01-A1、PT03 シリーズ

便利な使いかた

サイドレール収納部	収納式ホルダー
センターフレームの足側にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しないときは、ここに収納することができます。  ※サイドレール収納部に挿したサイドレールに手をつかないでください。転倒や怪我をする恐れがあります。	 中央のホルダーが収納ができ、車椅子への乗り降りを楽しにおこなうことができます。

故障かな？と思ったら

商品が動かないときは、下記項目を確認してください

症状	確認していただきたいこと	処 置
商品が動かない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください。
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください。
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿込口に挿し込んでください。
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください。

保管について

長期保管する場合

長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。
 ○高温、多湿、低温、乾燥、ホコリの多い場所を避けて保管してください。
 ○取扱説明書は大切に保管してください。

組み立てた状態でベッドを保管する場合

○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。
 ○ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
 ○ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください。
 ○電源プラグをコンセントから抜いてください。
 電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。

分解してベッドを保管する場合

○ベッドの分解は取扱説明書に従って分解してください。
 ○使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

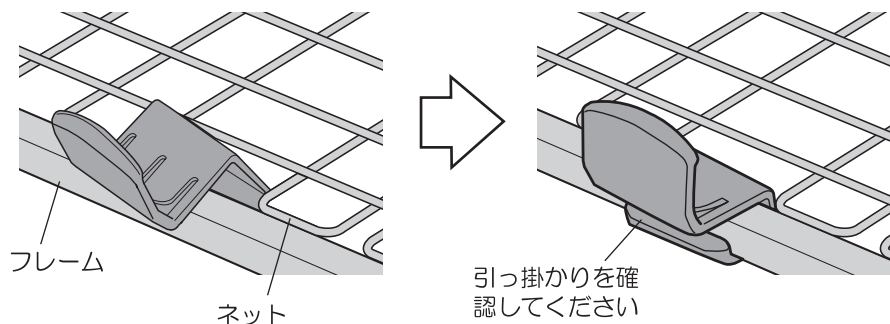
マットレスストッパーの取り付けかた

マットレス ストッパーの 目的

本商品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です。図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください。

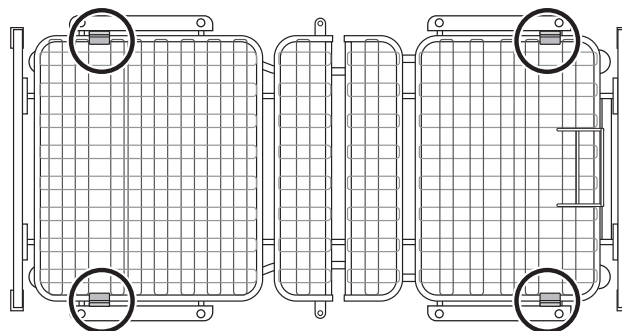
取り付けかた

- ① ネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します。
- ② マットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください。



取り付け位置

あたま側



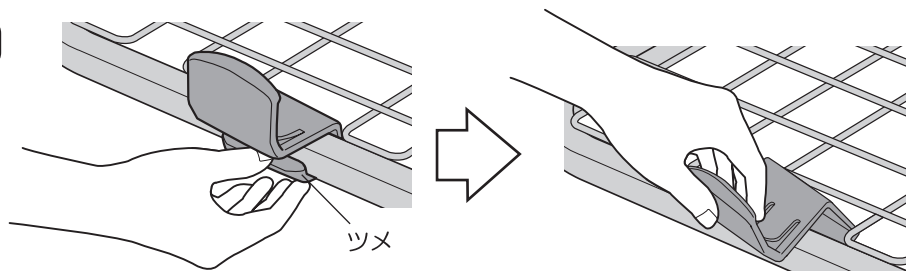
⚠ 確認

しっかり取り付けられているか確認してください。

※マットレスがずれないように、ベッドの左右両側にマットレスストッパーを取り付けてください。

外しかた

ツメを下に押しながら外します。



※ネットとの間に、指などをはさまないように注意してください。

⚠ 警告

■ サイドレールやベッド用グリップの装着位置への取り付けは、ベッド操作時に本品とサイドレールやベッド用グリップの間の隙間が狭くなり指はさみを起こす恐れがあるため、ご注意ください。



商品の仕様

型 式	P402-21シリーズ、P402-22シリーズ、P402-24シリーズ	
商品名	施設用 2 モーターベッド (90 cm幅)	
ベッド寸法	(単位：cm) ヘッドボード高さ ※1/※2 (69.0～107.0) ※3 (72.0～110.0) 全長：207.0 背部の最大傾斜角度 約 70° ひざ部の最大傾斜角度 約 22° フットボード高さ ※1/※2 (54.5～92.5) ※3 (57.5～95.5) 全幅 100.0 ※1：PH06-LG ※2：PC04-8CK ※3：PKB-10CK ★上記記載のないものは共通	
商品質量	(1/4)：ベースフレーム 21.5 kg (2/4)：センターフレーム 37.0 kg (3/4)：ボトムセット 14.5 kg (4/4)：木製ボードセット 12.5 kg PH06-LG：1.2 kg PC04-8CK：1.4 kg PKB-10CK：2.3 kg	商品質量合計 P402-21BF：87.0 kg P402-22BF：87.0 kg P402-24BF：88.0 kg P402-21CF：87.0 kg P402-22CF：87.0 kg P402-24CF：88.0 kg P402-21DF：87.0 kg P402-22DF：87.0 kg P402-24DF：88.0 kg
梱包サイズ 梱包質量	梱包 (1/4)：199.0 × 89.0 × 24.0 cm 30.0 kg 梱包 (2/4)：204.5 × 111.5 × 30.0 cm 46.5 kg 梱包 (3/4)：99.0 × 92.0 × 12.0 cm 17.5 kg 梱包 (4/4)：100.0 × 58.0 × 13.5 cm 15.0 kg	PH06-LG：1.5 kg PKB-10CK：2.5 kg PC04-8CK：1.5 kg
材 質	本体ユニット：スチール、ABS 木製ボード：プリント紙化粧繊維版（ウレタン樹脂塗装）	
電動機能	無段階自在式 背上げ角度 (0° ～ 70°)、ひざ上げ角度 (0° ～ 22°)、 昇降 (床面高さ 25 ～ 63 cm、PKB-10CK 仕様の場合：28 ～ 66 cm)	
その他の特徴	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・中央部に収納式のサイドレールホルダー ・ベッド足側にサイドレール収納部あり ・キャスター仕様は安全性に配慮した 4 輪単独ロック	
騒音試験結果	55dB (A)	
定格電圧	100V-240V、50/60Hz	
定格消費電力	100W	
最大利用者体重	138 kg / 安全動作荷重 174 kg (1700N)	
原産国	本体ユニット：ベトナム / 木製ボード：中国	

商品の仕様

型 式	P402-25シリーズ、P402-26シリーズ、P402-28シリーズ	
商品名	施設用 2 モーターベッド (83 cm幅)	
ベッド寸法	(単位：cm) ヘッドボード高さ ※1/※2 (69.0～107.0) ※3 (72.0～110.0) 全長：207.0 背部の最大傾斜角度 約 70° ひざ部の最大傾斜角度 約 22° フットボード高さ ※1/※2 (54.5～92.5) ※3 (57.5～95.5) 全幅 93.0 ※1：PH06-LG ※2：PC04-8CK ※3：PKB-10CK ★上記記載のないものは共通	
商品質量	(1/4)：ベースフレーム 21.5 kg (2/4)：センターフレーム 36.0 kg (3/4)：ボトムセット 13.5 kg (4/4)：木製ボードセット 11.5 kg PH06-LG：1.2 kg PC04-8CK：1.4 kg PKB-10CK：2.3 kg	商品質量合計 P402-25EF：84.0 kg P402-26EF：84.0 kg P402-28EF：85.0 kg P402-25FF：84.0 kg P402-26FF：84.0 kg P402-28FF：85.0 kg P402-25GF：84.0 kg P402-26GF：84.0 kg P402-28GF：85.0 kg
梱包サイズ 梱包質量	梱包 (1/4)：199.0 × 89.0 × 24.0 cm 30.0 kg 梱包 (2/4)：204.5 × 111.5 × 30.0 cm 47.0 kg 梱包 (3/4)：99.0 × 92.0 × 12.0 cm 16.5 kg 梱包 (4/4)：93.0 × 58.0 × 13.5 cm 14.0 kg	PH06-LG：1.5 kg PKB-10CK：2.5 kg PC04-8CK：1.5 kg
材 質	本体ユニット：スチール、ABS 木製ボード：プリント紙化粧繊維版（ウレタン樹脂塗装）	
電動機能	無段階自在式 背上げ角度 (0° ～ 70°)、ひざ上げ角度 (0° ～ 22°)、昇降（床面高さ 25 ～ 63 cm、PKB-10CK 仕様の場合：28 ～ 66 cm）	
その他の特徴	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・中央部に収納式のサイドレールホルダー ・ベッド足側にサイドレール収納部あり ・キャスター仕様は安全性に配慮した 4 輪単独ロック	
騒音試験結果	55dB (A)	
定格電圧	100V-240V、50/60Hz	
定格消費電力	100W	
最大利用者体重	138 kg / 安全動作荷重 174 kg (1700N)	
原産国	本体ユニット：ベトナム / 木製ボード：中国	

商品の仕様

型 式	P402-31シリーズ、P402-32シリーズ、P402-34シリーズ	
商品名	施設用 3 モーターベッド (90 cm幅)	
ベッド寸法	(単位：cm) ヘッドボード高さ ※1/※2 (69.0～107.0) ※3 (72.0～110.0) 全長：207.0 背部の最大傾斜角度 約 70° ひざ部の最大傾斜角度 約 17° フットボード高さ ※1/※2 (54.5～92.5) ※3 (57.5～95.5) 全幅 100.0 ※1：PH06-LG ※2：PC04-8CK ※3：PKB-10CK ★上記記載のないものは共通	
商品質量	(1/4)：ベースフレーム 21.5 kg (2/4)：センターフレーム 38.5 kg (3/4)：ボトムセット 14.5 kg (4/4)：木製ボードセット 12.5 kg PH06-LG：1.2 kg PC04-8CK：1.4 kg PKB-10CK：2.3 kg	商品質量合計 P402-31BF：88.5 kg P402-32BF：88.5 kg P402-34BF：89.5 kg P402-31CF：88.5 kg P402-32CF：88.5 kg P402-34CF：89.5 kg P402-31DF：88.5 kg P402-32DF：88.5 kg P402-34DF：89.5 kg
梱包サイズ 梱包質量	梱包 (1/4)：199.0 × 89.0 × 24.0 cm 30.0 kg 梱包 (2/4)：204.5 × 111.5 × 30.0 cm 48.0 kg 梱包 (3/4)：99.0 × 92.0 × 12.0 cm 17.5 kg 梱包 (4/4)：100.0 × 58.0 × 13.5 cm 15.0 kg	PH06-LG：1.5 kg PKB-10CK：2.5 kg PC04-8CK：1.5 kg
材 質	本体ユニット：スチール、ABS 木製ボード：プリント紙化粧繊維版 (ウレタン樹脂塗装)	
電動機能	無段階自在式 背上げ角度 (0° ～ 70°)、ひざ上げ角度 (0° ～ 17°)、昇降 (床面高さ 25 ～ 63 cm、PKB-10CK 仕様の場合：28 ～ 66 cm)	
その他の特徴	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・中央部に収納式のサイドレールホルダー ・ベッド足側にサイドレール収納部あり ・キャスター仕様は安全性に配慮した 4 輪単独ロック	
騒音試験結果	55dB (A)	
定格電圧	100V-240V、50/60Hz	
定格消費電力	100W	
最大利用者体重	138 kg / 安全動作荷重 174 kg (1700N)	
原産国	本体ユニット：ベトナム / 木製ボード：中国	

商品の仕様

型 式	P402-35シリーズ、P402-36シリーズ、P402-38シリーズ	
商品名	施設用 3 モーターベッド (83 cm幅)	
ベッド寸法	(単位：cm) ※ 1 : PH06-LG ※ 2 : PC04-8CK ※ 3 : PKB-10CK ★上記記載のないものは共通	
商品質量	(1/4) : ベースフレーム 21.5 kg (2/4) : センターフレーム 37.5 kg (3/4) : ボトムセット 13.5 kg (4/4) : 木製ボードセット 11.5 kg PH06-LG : 1.2 kg PC04-8CK : 1.4 kg PKB-10CK : 2.3 kg	商品質量合計 P402-35EF : 85.5 kg P402-36EF : 85.5 kg P402-38EF : 86.5 kg P402-35FF : 85.5 kg P402-36FF : 85.5 kg P402-38FF : 86.5 kg P402-35GF : 85.5 kg P402-36GF : 85.5 kg P402-38GF : 86.5 kg
梱包サイズ 梱包質量	梱包 (1/4) : 199.0 × 89.0 × 24.0 cm 30.0 kg 梱包 (2/4) : 204.5 × 111.5 × 30.0 cm 48.5 kg 梱包 (3/4) : 99.0 × 92.0 × 12.0 cm 16.5 kg 梱包 (4/4) : 93.0 × 58.0 × 13.5 cm 14.0 kg	PH06-LG : 1.5 kg PKB-10CK : 2.5 kg PC04-8CK : 1.5 kg
材 質	本体ユニット：スチール、ABS 木製ボード：プリント紙化粧繊維版（ウレタン樹脂塗装）	
電動機能	無段階自在式 背上げ角度 (0° ～ 70°)、ひざ上げ角度 (0° ～ 17°)、 昇降 (床面高さ 25 ～ 63 cm、PKB-10CK 仕様の場合：28 ～ 66 cm)	
その他の特徴	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・中央部に収納式のサイドレールホルダー ・ベッド足側にサイドレール収納部あり ・キャスター仕様は安全性に配慮した 4 輪単独ロック	
騒音試験結果	55dB (A)	
定格電圧	100V-240V、50/60Hz	
定格消費電力	100W	
最大利用者体重	138 kg / 安全動作荷重 174 kg (1700N)	
原産国	本体ユニット：ベトナム / 木製ボード：中国	

保証とアフターサービス ※よくお読みください。

保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状等を保管してください。

修理を依頼される時

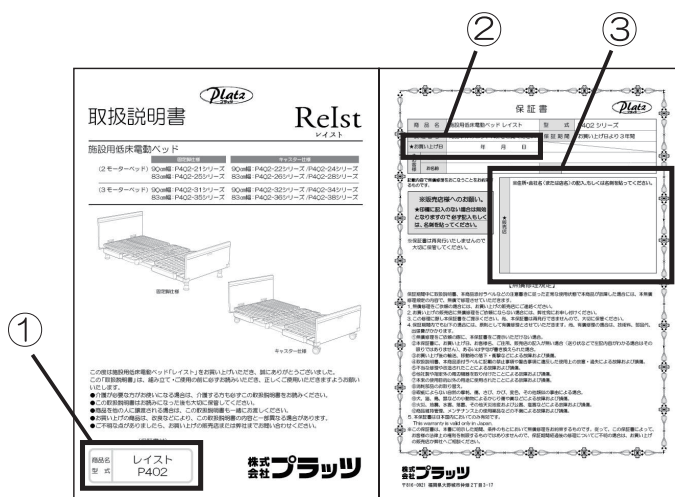
●修理される前に

取扱説明書の31ページ「故障かな?と思ったら」の項目にしたがって確認してください。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）へご連絡ください。

●ご連絡いただきたい内容

- ①商品名および型式（表紙記載）
- ②お買い上げ日（裏表紙保証書記載）
- ③お買い上げの販売店
（裏表紙保証書記載）
- ④故障内容（できるだけ詳しく）
- ⑤ご住所 / お名前 / お電話番号



●保証期間について

保証期間は買い上げ日から3年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

●保証期間を過ぎている場合

修理および部品交換に対応可能であれば、有償にて修理いたします。

●修理代について

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。

【部品料】…修理で使った部品の代です。

【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。

【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。



アフターサービスのお問い合わせ

0120-77-3433

平日 午前9時～午後5時30分（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

[illegible]

